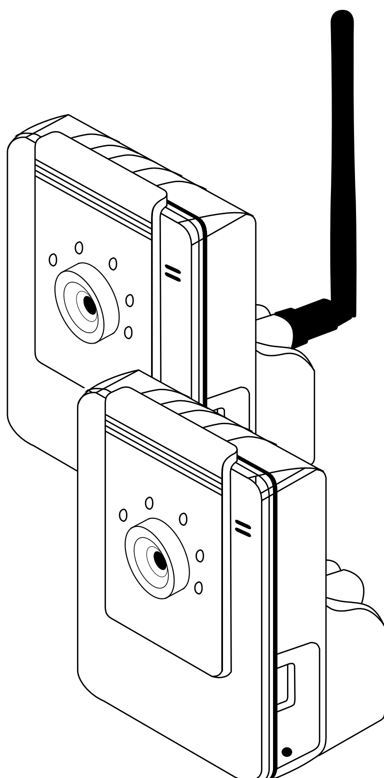


CG-NCM4
CG-WLNCM4G
取扱説明書



Contents

Y613-15271-00 Rev.A

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

 **警告**	**この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
 **注意**	**この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

 警告


禁　止

家庭用電源（AC100V）以外では絶対に使用しないでください。
異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因となります。


強制指示

必ず付属の専用 AC アダプタ（または電源ケーブル）を使用してください。
本商品付属以外の AC アダプタ（または電源ケーブル）の使用は火災、感電、故障の原因となります。


禁　止

電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル（または AC アダプタ）をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。


禁　止

本商品（AC アダプタ含む）は風通しの悪い場所に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。


禁　止

本商品（AC アダプタ含む）を分解や改造はしないでください。
感電、火災、けが、故障の原因となります。

⚠ 警告



本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、AC コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。



煙が出たり、異臭がしたら使用を中止し、AC コンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。



濡れた手で本商品を扱わないでください。
電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。



本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠ 注意



本商品を多段積みで使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。



本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。
換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意


禁　止

浴室禁止

水濡禁止

本商品を次のような場所で使用や保管はしないでください。

・直射日光のあたる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所
・腐食性ガスの発生する場所
・台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所
・ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所
・壁の中などお手入れが不可能な場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所


強制指示

事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品 (AC アダプタ含む) にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。


禁　止

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。

落雷による感電の原因となります。


プラグを抜く

本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となることがあります。

無線商品をご利用の際のご注意

■電波に関するご注意

本商品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また、設置の前に必ず P.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みください。

・心臓ペースメーカの近くで本商品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害をおよぼし、生命の危険があります。
・医療機器の近くで本商品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害をおよぼし、生命の危険があります。
・電子レンジの近くで本商品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の商品仕様に記載されている使用周波数帯（2.4GHz 帯）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
底面の次の記載は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS と OFDM 変調方式を採用、想定される干渉距離は 40m であることを表します。また、周波数変更の可否として、全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能です。

2.4DS/OF4
■■■

2.4 ：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
DS/OF ：DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。
4 ：想定される干渉距離が 40m 以下を表します。
■■■ ：全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止したうえ、本書に記載されている連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置（例：パーティションの設置など）についてご相談ください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、コレガサポートセンタへ問い合わせください。

■セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲内であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、
・ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
・メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへ接続し、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 商品のセキュリティに関する設定を行って商品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、商品を使用することをお勧めします。

はじめに

このたびは、「CG-NCM4」または「CG-WLNCM4G」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、コレガホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/

マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルがあります。本商品をお使いになる際にはそれぞれのマニュアルをご覧ください。

○取扱説明書（本書）

安全にお使いいただくためのご注意、お使いの環境に合わせた本商品の設定方法や、「NC Finder」や Web ブラウザで閲覧するための設定について説明しています。また、「Q&A」では代表的なトラブルとその対処方法を説明しています。

○詳細設定ガイド（ユーティリティディスクに収録の PDF マニュアル）

Web 設定画面の詳細説明や、付属のユーティリティディスクに収録している「NC Monitor」の使い方などを説明しています。

本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

■記号について

注意	**操作中に気をつけていただきたい内容です。 必ずお読みください。**	メモ	**補足事項や参考となる情報を説明しています。**

■表記について

本商品	CG-NCM4 または CG-WLNCM4G のことです。
「　」－「　」－「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[　]	[　] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：OK → [OK]
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista™ Home Basic、 Microsoft® Windows Vista™ Home Premium、 Microsoft® Windows Vista™ Business および Microsoft® Windows Vista™ Ultimate
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

※本書では、複数の OS を「Windows Vista/XP/2000」のように併記する場合があります。

■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

本書の構成

本書は本商品についての情報や、設置・接続・設定方法などついて説明しています。本書の構成は次のとおりです。

■第 1 章 お使いになる前にお読みください

本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

■第 2 章 本商品の基本動作を確認する

本商品の基本的な動作について説明します。

■第 3 章 本商品を LAN 内に公開する

本商品を LAN 内に公開するための設定について説明します。

■第 4 章 本商品をインターネットに公開する

本商品をインターネットに公開するための設定について説明します。

■第 5 章 トラブル解決と Q&A

トラブルの対処方法やよくある質問について説明します。

■付録

本商品の仕様、保証や修理のご案内などを記載しています。

同梱品一覧

本商品をご使用になる前に、次のものが同梱されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□ CG-NCM4 または CG-WLNCM4G 本体
□ AC アダプタ
□ ユーティリティディスク（CD-ROM）
□ スタンド
□ 壁掛け用ネジセット（アンカ× 3、ネジ× 3）
□ LAN ケーブル
□ 取扱説明書（本書）
□ 製品保証書
□ アンテナ（CG-WLNCM4G のみ）
□ 電波干渉注意ラベル（CG-WLNCM4G のみ）

目次

第 1 章
お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

1.1　本商品の特長

本商品は、MPEG4 と MotionJPEG での録画に対応したネットワークカメラです。PPPoE 接続機能やダイナミック DNS などを搭載し、パソコンで設定したあとは本商品だけで映像を配信できます。
ホームセキュリティやペットの観察など、さまざまな用途にお使いいただけます。

○ネットワークでの映像配信に対応

パソコンで設定したあとは、本商品だけで映像を配信できます。

○オートネゴシエーション対応

100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex の自動認識に対応しています。

○Auto MDI/MDI-X に対応

ストレートケーブルまたはクロスケーブルを自動的に判別する Auto MDI/MDI - X に対応しています。

○E メールでの送信、FTP サーバへのアップロードに対応

撮影した画像を E メールで送信したり、FTP サーバへアップロードできます。

○USB ストレージへの保存に対応

撮影した画像を USB で接続したハードディスクやメモリに保存できます。

○デジタルズーム対応

3 倍までのデジタルズームに対応しています。

○ナイト（暗視）モード、赤外線モードに対応

暗視モードや赤外線モードで、暗がりでも撮影することができます。

○音声入出力に対応

本体にマイクを内蔵し、音声の録音に対応しています。また、音声出力端子を搭載し、スピーカを接続できます。

○別売りの PoE アダプタに対応

別売りのCG-POEADP2 と接続することで、LANケーブルで電源を供給できます。

さらに「CG-WLNCM4G」には次の特長があります。

○IEEE802.11g/b の無線 LAN に対応

無線 LAN に対応し、自由なレイアウトで設置できます。

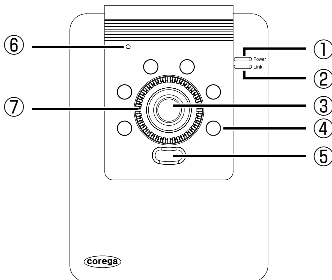
○WEP、WPA/WPA2-PSK の無線 LAN セキュリティに対応

WEP（64/128bit）、WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）に対応しています。

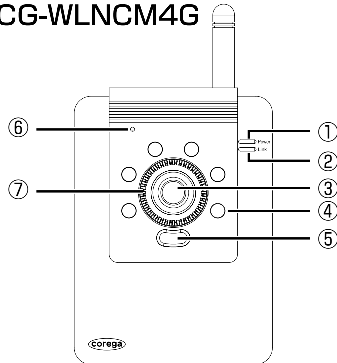
1.2　各部の名称と機能

1.2.1　前面

■CG-NCM4



■CG-WLNCM4G



①Power LED（橙色）

点灯：本商品の電源が入っています。
点滅：USB ストレージを取り外しています。
消灯：本商品の電源が入っていません。

②Link LED（黄色）

点滅：本商品がネットワーク機器と正常に接続されています。
消灯：本商品がネットワーク機器と接続されていません。

③カメラレンズ

カメラのレンズが向いている方向の映像を撮影します。

④赤外線 LED × 6

赤外線モードで使用します。

⑤赤外線センサ

周囲の明暗を感知します。

⑥マイク

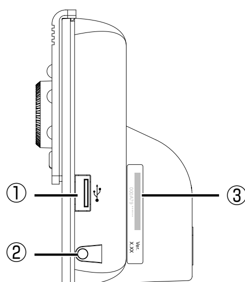
外部からの音声を入力するマイクです。

⑦フォーカスリング

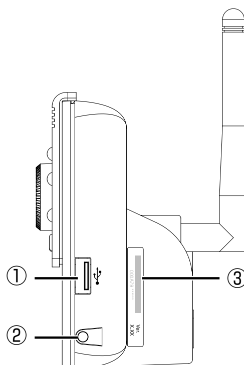
回転させてレンズのピントを合わせます。時計回りに回すと遠くの対象物に、反時計回りに回すと近くの対象物にピントが合います。設置の際には撮影対象に合わせて調整してください。

1.2.2　側面

■CG-NCM4



■CG-WLNCM4G



①USB ポート

USB ストレージを接続するポートです。



USB ハードディスクを接続する場合、USB ハードディスクには必ず AC アダプタを接続してください。

②USB 取り外しボタン

USB ストレージを取り外すときに使います。

ボタンを約 4 秒押すと、前面の Power LED が点滅をします。

点滅が終了し、Power LED が点灯に戻ったら USB ストレージを安全に取り外すことができます。



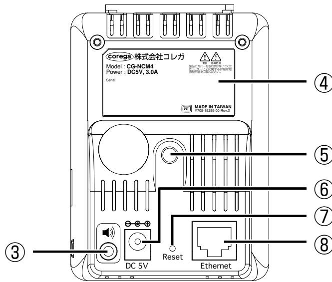
Power LED の点滅中は、USB ストレージを取り外さないでください。データが破損したり、USB ストレージが故障するおそれがあります。

③MAC アドレスラベル

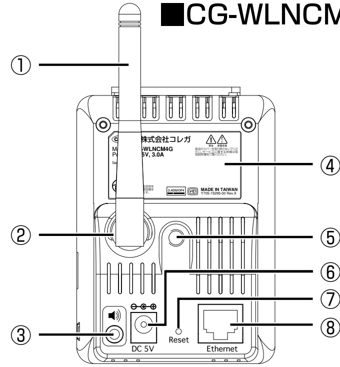
本商品の MAC アドレスとリビジョンが記載されています。リビジョンはコレガサポートセンタへ問い合わせする場合に必要となります。

1.2.3　背面

■CG-NCM4



■CG-WLNCM4G



①アンテナ（CG-WLNCM4G のみ）

電波の送受信部です。

②SMA コネクタ（CG-WLNCM4G のみ）

付属のアンテナを取り付けます。また別売りのオプションアンテナを取り付けることもできます。本商品に対応しているオプションアンテナについては、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

③音声出力端子（ステレオミニジャック）

別売りのスピーカを取り付けるコネクタです。

④製品ラベル

商品名、シリアル番号が記載されています。シリアル番号は、コレガサポートセンタへ問い合わせする場合に必要となります。

⑤スタンド用ネジ穴

スタンドを本商品に取り付けるネジ穴です。

⑥DC ジャック

付属の専用 AC アダプタを接続するためのコネクタです。また、別売りの PoE アダプタを接続できます。

☞ P.123「**付録**　PoE アダプタを使って接続する」

⑦Reset ボタン

本商品の設定内容を工場出荷時に戻す場合に使います。

☞ P.115「**付録** 本商品を初期化したい」

⑧LAN ポート

パソコンやルータを接続するためのポートです。10Mbps/100Mbps の切り替えはオートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。また、別売りの PoE アダプタを接続できます。

☞ P.123「**付録** PoE アダプタを使って接続する」

1

1.3　本商品の接続例

本商品はさまざまな接続方法に対応しています。
ここでは本商品の各ネットワーク環境への接続例を紹介しています。お使いのネットワーク環境に合った接続方法をご確認ください。実際にお使いのネットワーク環境に接続する手順は、P.45「**第3章** 本商品をLAN内に公開する」で説明しています。



次に示す接続図は一例です。実際のネットワーク環境に接続するとき、接続図と異なる場合があります。

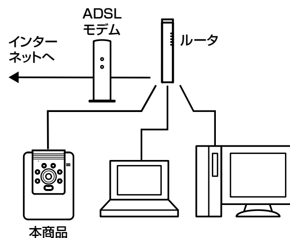
1.3.1　接続例 1…ルータ（DHCP 環境）などに接続する

ルータやルータ機能付きモデムなどのDHCPサーバがあるネットワーク環境での接続例です。
本商品にはお使いのネットワーク環境に合ったIPアドレスなどが自動的に割り当てられます。ルータやモデムがインターネットに接続している場合、本商品やルータを設定することで本商品の映像をインターネットに公開できます。

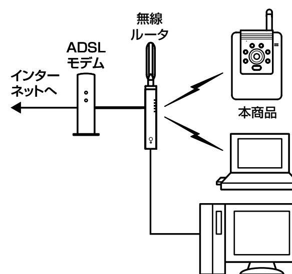


インターネット回線が PPPoE 接続（フレッツ・ADSL や B フレッツなど）でも、ルータやルータ付きモデムなどのDHCP サーバをお使いの環境に本商品を接続する場合は、この接続方法になります。

■CG-NCM4の接続例



■CG-WLNCM4Gの接続例



☞ P.49「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

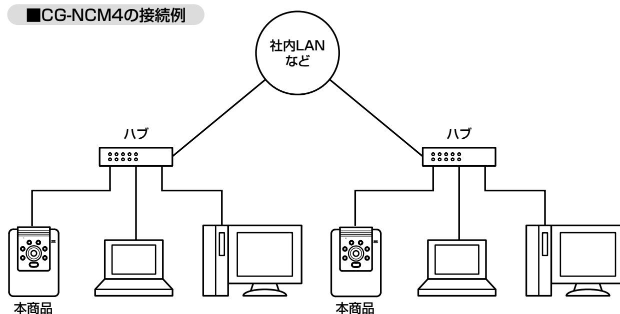
1.3.2　接続例 2…社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する

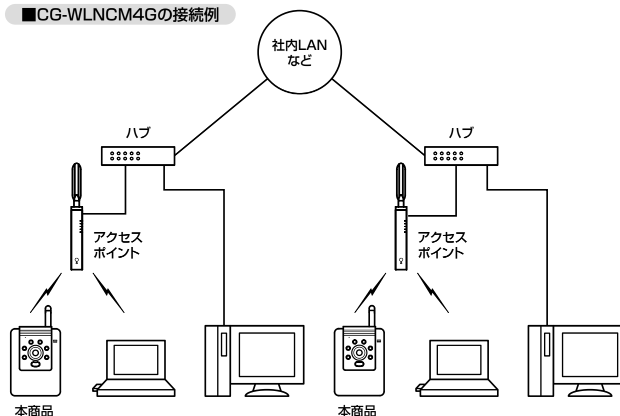
固定 IP アドレスを割り当てているネットワーク環境での接続例です。本商品にはお使いのネットワーク環境に合ったIPアドレスなどを手動で設定する必要があります。



DHCP サーバがある環境の場合は「接続例 1…ルータ（DHCP 環境）などに接続する」をご覧ください。

☞ P.49「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

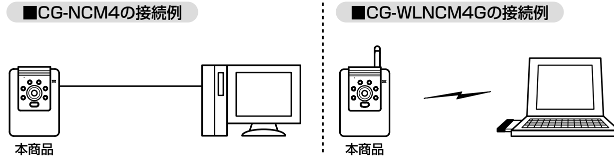




☞ P.57「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」

1.3.3　接続例 3…パソコンに直接接続する

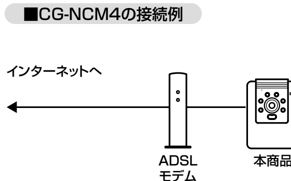
本商品をパソコンに直接接続する場合の接続例です。無線 LAN 接続の場合は、パソコンとはアドホック（Ad-Hoc）で接続します。
パソコンと本商品のIPアドレスなどを手動で設定する必要があります。



☞ P.65「3.5　パソコンに直接接続する」

1.3.4　接続例 4…モデムでインターネットに接続する

ルータ機能のないモデムと本商品のみで PPPoE 接続（フレッツ・ADSL や B フレッツなど）や DHCP 接続（Yahoo! BB や CATV など）でインターネットに直接接続する場合の接続例です。



☞ P.81「4.2　モデムで直接インターネットに公開する」

1.4 動作環境

本商品は、Web ブラウザや付属のユーティリティディスク（CD-ROM）収録のソフトウェアで設定・操作します。本商品の動作環境は次のとおりです。

1.4.1 Web 設定画面の動作環境

本商品を Web ブラウザで設定･閲覧するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000
Web ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上
CPU	Pentium III 800MHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

■ Macintosh

対応 OS	Mac OS X（10.4）以上
Web ブラウザ	Safari 2.0 以上
CPU	PowerPC G4 1.42GHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上



- Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは、本商品の映像は表示されません。
- Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。
- Macintosh では Safari での画像の閲覧のみ対応します。

1.4.2　付属ソフトウェアの動作環境

本商品のユーティリティディスク（CD-ROM）に収録しているソフトウェア（「NC Finder」および「NC Monitor」）は Windows 専用ソフトウェアです。
「NC Monitor」では、最大 16 台のネットワークカメラを録画・管理することができます。管理するネットワークカメラの台数によって、パソコンの必要な環境は異なります。動作環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

管理する本商品の台数	CPU	メモリ
1 台	Intel Pentium III 800MHz	512MB
2 ～ 4 台	Intel Pentium4 1.3GHz	512MB
5 ～ 8 台	Intel Pentium4 2.4GHz	1GB
9 ～ 16 台	Intel Pentium4 3.4GHz	2GB

1.5　本商品の設置場所

本商品の設置場所は次のとおりです。



P.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みになり、使用時の注意について確認してから設置してください。

●設置に適した場所

・水平で落下のおそれがない場所
・風通しのよい涼しい場所

●設置に適さない場所

・直射日光が当たる場所
・暖房器具の近くなど高温多湿の場所
・ホコリの多い場所
・水や液体がかかるおそれのある場所
・パソコンやモデムなど、発熱する機器の上
・明るすぎたり、暗すぎたりする場所
撮影した画像に白い線やノイズが入ったり、ピントが合わないことがあります。
・蛍光灯などの近く
照明のちらつきが発生し、撮影した画像にノイズが入ることがあります。

●設置するときの注意

・本商品に付属のスタンドを取り付ける場合は、ネジをしっかり締めて固定してください。
・本商品を接続するLANケーブルは、接続に十分な長さを準備してください。
・LANケーブルやACアダプタのケーブルに、足を引っ掛けたりすることのないような場所に設置してください。


P.125「付録　付属のスタンドの取り付け方法」

第 2 章
本商品の基本動作を確認する

この章では本商品の基本的な動作の確認や、お使いのネットワーク環境を確認します

2.1 本商品とパソコンを接続する

本商品の基本的な動作を確認するために、設定用のパソコンを用意して、本商品と接続します。

2.1.1 設定用パソコンを用意する

設定用パソコンを用意します。設定用パソコンは、本商品の動作確認や設定を行うときに使います。



・通常は、お使いのパソコンの設定を一時的に変更して設定用パソコンとしてお使いください。動作確認や設定が完了後、お使いのパソコンの設定は元に戻してください。

・本商品の動作環境を満たすパソコンを用意してください。

☞ P.24「1.4 動作環境」

2.1.2 設定用パソコンを設定する

設定用パソコンのネットワーク設定を次のとおりに設定します。



本商品の動作確認と設定が完了後、お使いのパソコンの設定を元に戻すために、設定を変更する前に現在の設定をメモに控えてください。

IP アドレス	192.168.1.123 ※192.168.1.245 を除く、192.168.1.2 ～ 192.168.1.254 の範囲で設定できますが、ここでは 192.168.1.123 を例に説明します。
サブネットマスク	255.255.255.0

☞ P.102「付録 パソコンの IP アドレスを設定したい」

2.1.3　本商品と設定用パソコンを接続する

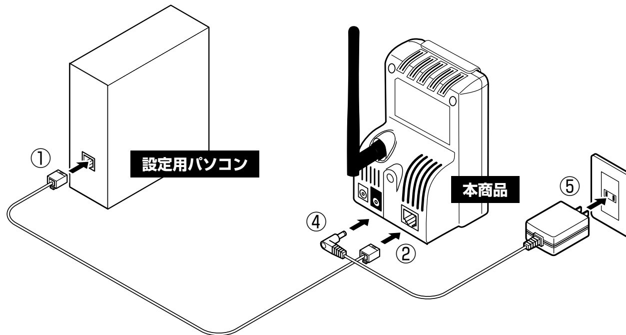
本商品と設定用パソコンを次の手順で接続します。



- 電源は、たこ足配線にしないでください。
- 必ず付属の AC アダプタを使用し、AC100V の電源コンセントに接続してください。
- 本商品には、電源スイッチがありません。AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに接続した時点で電源が入ります。AC プラグを電源コンセントから抜くと電源が切れます。
- AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに差し込んだまま、DC プラグを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。



CG-WLNCM4G を無線 LAN でお使いになる場合も、基本動作は有線 LAN で確認してください。



1　LAN ケーブルを接続します

付属の LAN ケーブルの両端のコネクタの一方をパソコンに接続し（①）、もう一方を本商品背面の LAN ポートに接続します（②）。

2　パソコンの電源を入れます

設定用パソコンの電源を入れます（③）。

3　AC アダプタを接続します

本商品の AC アダプタの DC コネクタを本商品背面の DC ジャックに接続してから（④）、AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに接続します（⑤）。

以上で本商品と設定用パソコンの接続は完了です。
続いて **P.31**「2.2　NC Finder をインストールする」に進みます。

2.2　NC Finder をインストールする

お使いのパソコンでネットワーク上の本商品を簡単に設定するためのソフトウェア「NC Finder」をインストールします。お使いの環境に合わせてインストールをしてください。



「NC Finder」の対応 OS は、Windows Vista/XP/2000 です。Macintosh には対応していません。

2

1　パソコンのCD-ROM ドライブにユーティリティディスクをセットします

2　次の画面が表示されたら［NC　Finder］をクリックします



3　［次へ］をクリックします



4 「NC Finder」をインストールする場所を指定します。［次へ］をクリックします



通常はインストール場所を変更する必要はありません。変更する場合は［参照］をクリックして、任意の場所を指定してください。



クリックします

5 ［次へ］をクリックし、インストールを開始します

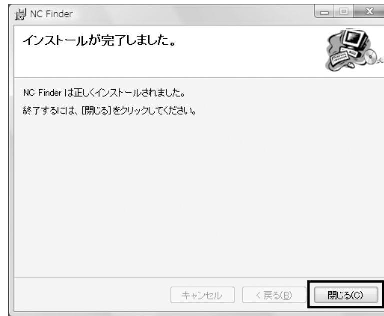


クリックします

6 Windows Vistaの場合は、「ユーザーアカウント制御画面」が表示されます。［次へ］をクリックします

Windows XP/2000 の場合は、そのまま手順 7 へ進みます。

7　［閉じる］をクリックします



以上で「NC Finder」のインストールは完了です。
引き続き **P.34**「2.3　本商品の設定画面を確認する」に進んでください。

2.3 本商品の設定画面を確認する

本商品とパソコンを接続し、「NC Finder」から本商品のWeb設定画面を確認します。

・Windows Vista

☞ P.34「2.3.1 Windows Vista の場合」

・Windows XP

☞ P.37「2.3.2 Windows XP の場合」

・Windows 2000

☞ P.39「2.3.3 Windows 2000 の場合」

2.3.1 Windows Vista の場合

1 「スタート」－「すべてのプログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします

2 接続されている本商品の IP アドレスが表示されます。表示された IP アドレスをダブルクリックします



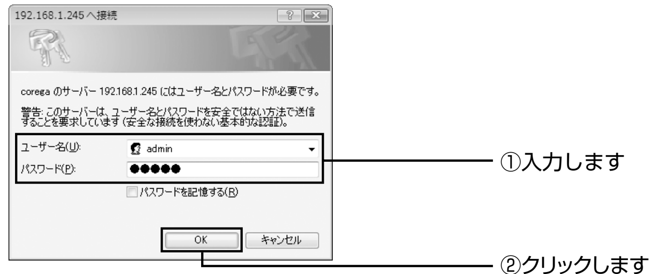
ダブルクリックします



「NC Finder」を起動して IP アドレスが表示されない場合は、[再検索] をクリックしてください。

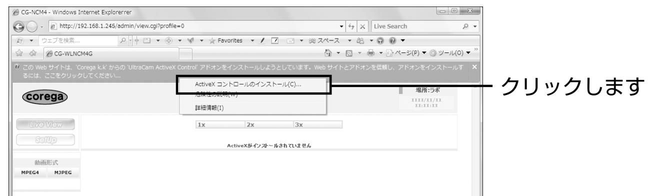
☞ P.92「5.1 NC Finder でカメラが見つからない」

3　次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします



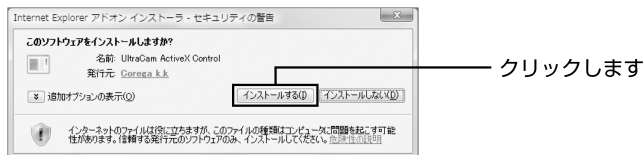

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

4　初めてパソコンを本商品に接続した場合、次の画面が表示されます。「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします



5　「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。[続行] をクリックします

6　［インストールする］をクリックします



7　本商品のWeb設定画面が表示され、画面に本商品が撮影している映像が表示されます



※画像はイメージです

以上で本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作についてはP.41「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

2.3.2　Windows XP の場合

1　「スタート」－「すべてのプログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします

2　接続されている本商品のIPアドレスが表示されます。表示された IP アドレスをダブルクリックします





「NC Finder」を起動して IP アドレスが表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。

☞ P.92「5.1　NC Finder でカメラが見つからない」

3　次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします





ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

4 初めてパソコンを本商品に接続した場合、次の画面が表示されます。「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします



5 本商品のWeb設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます。



※画像はイメージです

以上で本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作についてはP.41 「2.4Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

2.3.3　Windows 2000 の場合

1　「スタート」－「プログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします

2　接続されている本商品のIPアドレスが表示されます。表示された IP アドレスをダブルクリックします

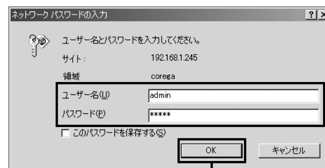




「NC Finder」を起動して IP アドレスが表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。

☞ P.92「5.1　NC Finder でカメラが見つからない」

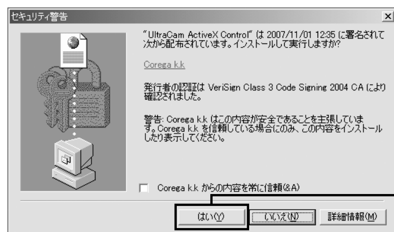
3　次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします





ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

4 本商品を初めて接続した場合は、次の画面が表示されます。[はい]をクリックします



クリックします

5 本商品のWeb設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます



※画像はイメージです

以上で本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作についてはP.41「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

2.4　Live View の基本動作を確認する

2.4.1　Live View 画面の機能

「NC Finder」を使って本商品に接続すると、本商品が撮影している映像が映し出されている「Live View」画面が表示されます。

☞ P.34「2.3　本商品の設定画面を確認する」



①コレガホームページへのリンク

インターネットに接続している環境でコレガロゴをクリックすると、コレガホームページを表示します。コレガホームページでは最新ファームウェア情報などを確認できます。

②[Live View]

「SetUp」画面でクリックすると、「Live View」画面に移動します。

③[SetUp]

各機能の設定をするための「SetUp」画面に移動します。

④動画形式

保存する動画形式を「MPEG4」と「MJPEG(Motion JPEG)」のどちらかを選択できます（初期値：MPEG4）。



お使いの環境で MPEG4 の動画を再生するには、MPEG4 用のコーデックがインストールされている必要があります。

☞ P.113「付録　MPEG4 の動画を再生するには」

⑤手動動画

クリックすると「クリックすると動画を止めます」という表示に切り替わり、動画の録画が開始します。再度クリックして表示が「手動動画」に切り替わると、録画を止めることができます。



Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「Live View」で録画するには保護モードを無効にする必要があります。

☞ P.95「5.4 LiveView で録画ができない」



本商品を初めてお使いの場合、保存場所は設定されていません。あらかじめ⑦保存場所で動画や静止画を保存する場所を指定してください。

⑥スナップショット

クリックすると「スナップショットを保存しました」と一瞬表示され、静止画が撮影されます。撮影できる形式は、JPEG 形式のみです。



Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「Live View」で録画するには保護モードを無効にする必要があります。

☞ P.95「5.4 LiveView で録画ができない」



本商品を初めてお使いの場合、保存場所は設定されていません。あらかじめ⑦保存場所で動画や静止画を保存する場所を指定してください。

⑦保存場所

クリックして「フォルダ参照」から動画や静止画を保存する場所を任意に指定します。録画したファイルは、指定したフォルダ内の、録画した日付と時間の名前が付いたフォルダに保存されます。

⑧会話

お使いのパソコンにマイク（別売り）を接続して、本商品の音声出力端子に外部スピーカ（別売り）を接続すると、パソコンのマイクの音声を、本商品のスピーカから出すことができます。
［会話］をクリックし［会話中］と表示されている間、動作します。
［会話中］をクリックし、表示が［会話］に切り替わると停止します。



会話機能や音声機能をお使いの場合は、本商品とパソコンを近くに置かないでください。一方の音声出力がもう一方の音声入力にループすることでハウリングが発生し、スピーカを破損するおそれがあります。

⑨音声モニタ

［音声モニタ］をクリックし、［音声モニタ中］と表示されている間、本商品のマイクからの音声を聞くことができます。［音声モニタ中］をクリックし、表示が［音声モニタ］に切り替わると停止します。音声は、本商品を操作しているパソコンのスピーカから出力されます。



会話機能や音声機能をお使いの場合は、本商品とパソコンを近くに置かないでください。一方の音声出力がもう一方の音声入力にループすることでハウリングが発生し、スピーカを破損するおそれがあります。

⑩ズーム

1 ×（1 倍）、2 ×（2 倍）、3 ×（3 倍）でカメラの映像をデジタルズームで拡大します。

⑪ナイトモード（暗視モード）

暗視モードの「自動」「無効」を切り替えることができます。「自動」に設定しておくと、本商品の周囲が暗くなると自動的に映像の補正をします。

以上で「Live View」での本商品の基本動作の確認は完了です。



本商品の基本動作の確認が完了したら、設定用パソコンの設定を元に戻します。

☞ P.28「2.1.2 設定用パソコンを設定する」

引き続き、P.45「**第 3 章** 本商品を LAN 内に公開する」で本商品をお使いのネットワーク環境に接続する手順を説明します。

第 3 章
本商品を LAN 内に公開する

この章では本商品をお使いのネットワーク環境（LAN 内）に公開する設定について説明します。

3.1　本商品の設定手順

本商品を LAN 内に公開する場合は、次の手順で設定します。

STEP1	**お使いのネットワーク環境を確認する** 本商品を接続するネットワークの設定をパソコンから確認します。 ☞ **P.47**「3.2 お使いのネットワーク環境を確認する」



STEP2	**本商品を設置環境に合わせて設定する** 本商品をお使いのネットワークに接続してパソコンから設定します。 お使いのネットワーク環境によって、設定内容が異なります。 ☞ **P.49**「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」 ☞ **P.57**「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」 ☞ **P.65**「3.5 パソコンに直接接続する」



STEP3	**Live View で映像を確認する** 「Live View」で本商品の映像を確認します。 ☞ **P.72**「3.6 LAN 内から本商品の映像を閲覧する」



この章ではルータ（DHCP 環境）などや社内 LAN（固定 IP 環境）などの LAN 内に公開する方法について説明します。ADSL モデムなどで直接インターネットに接続する場合は、P.81「4.2 モデムで直接インターネットに公開する」をご覧ください。

3.2　お使いのネットワーク環境を確認する

本商品をお使いのネットワークに接続するために、ネットワーク環境（IP アドレスやデフォルトゲートウェイなど）を確認します。ネットワーク環境は次の手順で確認します。



- 本書では Windows Vista の画面を例に説明していますが、Windows XP/2000 でも同様の手順で確認できます。
- Windows 以外の OS をお使いの場合は、OS のヘルプや取扱説明書をご覧ください。

1　コマンドプロンプトを起動します

お使いのネットワークに接続しているパソコンで、「スタート」－「すべてのプログラム」（Windows 2000 の場合は「プログラム」）－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」の順にクリックします。

2　ipconfig コマンドを入力します

コマンドプロンプト上で、キーボードから「ipconfig」と入力して「Enter」キーを押します。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:\>ipconfig
```

3　内容を確認します

画面例の場合のネットワーク環境は次のとおりです。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:¥>ipconfig

Windows IP 構成


イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:

   接続固有の DNS サフィックス . . . : XXXXXX.XXXX
   リンクローカル IPv6 アドレス. . . . : XXXX::XXXX:XXXX:XXXX:XXXXXX
   IPv4 アドレス . . . . . . . . . . : 192.168.1.22
   サブネット マスク . . . . . . . . : 255.255.255.0
   デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.1.1

C:¥>
```

IP アドレス	192.168.1.22
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1

また、ネットワーク環境を手動で設定している場合は、固定 IP アドレスになります。
ネットワーク環境を手動で設定していない（自動的に設定されている）場合は、DHCP になります。

以上でお使いのネットワーク環境の確認は完了です。
続いて本商品を設定します。設定内容はネットワーク環境によって異なります。

■ルータ（DHCP 環境）などに接続する場合

ルータなどの DHCP サーバから IP アドレスが自動的に割り当てられている環境の場合に設定します。

☞ P.49「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

■社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する場合

社内 LAN などの固定 IP アドレスを手動で割り当てる環境の場合に設定します。

☞ P.57「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」

■パソコンに直接接続する場合

本商品をパソコンに直接接続する場合に設定します。

☞ P.65「3.5 パソコンに直接接続する」

3.3　ルータ（DHCP 環境）などに接続する

本商品をルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

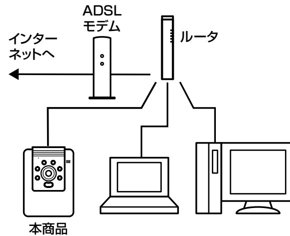


CG-WLNCM4G を無線 LAN でお使いになる場合も、初期設定は有線 LAN で接続してください。有線 LAN で接続が完了したあとに、P.53「3.3.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」をご覧ください。

3.3.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線LAN経由でルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例



1　本商品をネットワークに接続します

本商品を有線 LAN でネットワークに接続してから本商品の電源を入れます。ネットワーク環境に DHCP サーバがある場合、本商品の電源を入れると自動的に DHCP サーバから IP アドレスを取得します。

2 NC Finder を起動します

本商品と同じネットワークに接続しているパソコンで「NC Finder」を起動します。お使いのネットワーク環境に合った IP アドレスが本商品に割り当てられていることを確認します。





・本商品が検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。

・複数台の本商品が検索される場合は、MAC アドレスで対応する本商品を確認してください。

☞ P.18「1.2.2 側面」

3　本商品の IP アドレスをダブルクリックします

本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っている場合は、本商品のログイン画面が表示されます。



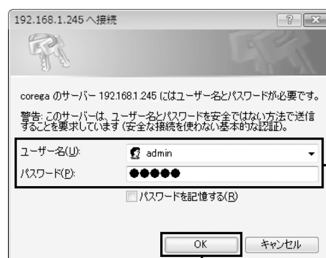


IP アドレスを変更する画面が表示される場合、本商品の IP アドレスは、お使いのネットワーク環境と合っていません。本商品の IP アドレスを設定してください。

☞ P.98「付録　本商品の IP アドレスを変更したい」

4　本商品にログインします

「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。





ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

5 本商品の Web 設定画面が表示されます

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。



※画像はイメージです

以上でお使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」機能や「スナップショット」機能で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。



IP アドレスが定期的に変わる DHCP 環境の場合は、本商品の IP アドレスに固定 IP アドレスを設定してください。

☞ P.98「付録　本商品の IP アドレスを変更したい」

無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.53**「3.3.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」に進みます。

3.3.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）

本商品を無線LAN 経由でルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

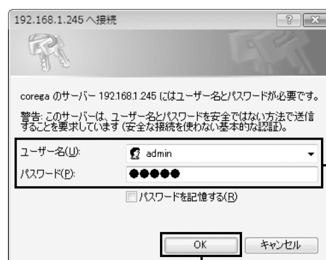
1　アクセスポイントの設定を確認します

お使いのアクセスポイントの次の項目を確認します。本商品の設定に必要になりますので、メモに控えておくことをお勧めします。

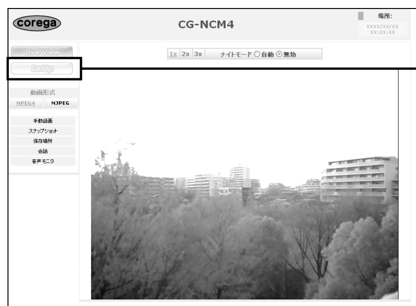
- **ネットワーク名（SSID）**
  ESSID（SSID）など。
- **認証方式**
  Open System、Shared Key、WPA-PSK など。
- **暗号方式**
  WEP、TKIP、AES など。
- **暗号キー**
  WEP キー、WPA 共有キーなど。

2　本商品の Web 設定画面にログインします

「NC Finder」から本商品のログイン画面を表示します。
「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。



3　画面左側の［SetUp］をクリックします



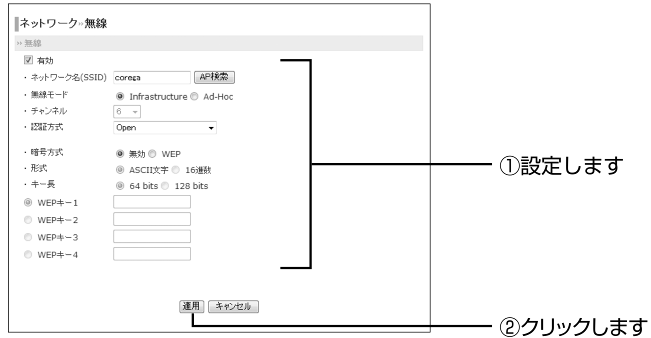
4　「ネットワーク」－「無線」の順にクリックします



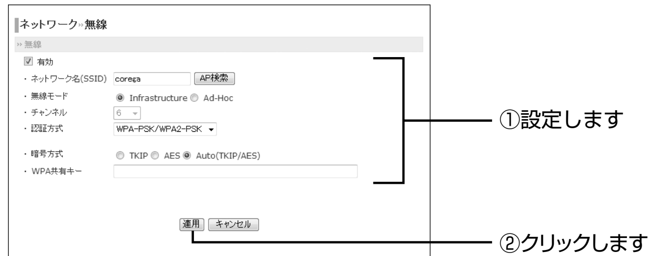
5　設定を入力します

確認したアクセスポイントの設定を入力して、［適用］をクリックします。

■ WEP に設定する場合／無線セキュリティがない場合

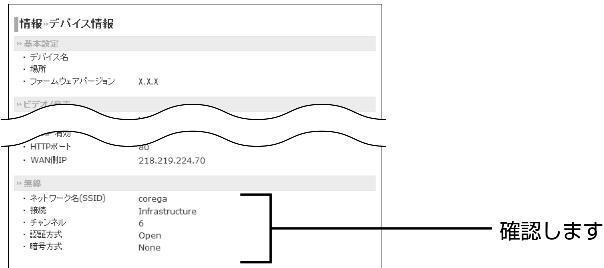


■ WPA-PSK に設定する場合



6　設定を確認します

「情報」－「デバイス情報」の順にクリックします。



7　再起動します

本商品の LAN ケーブルを抜いて、電源を入れ直します。
再起動が完了するまで 2 分程度お待ちください。

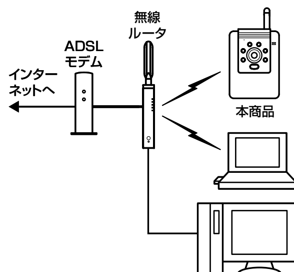
8　「NC Finder」で確認します

LAN ケーブルを抜いた状態で、「NC Finder」から本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。



・検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
・再検索しても検索されない場合は、LAN ケーブルで接続して電源を入れ直したあとで、再度設定し直してください。

■無線LANでの接続例



以上で、無線 LAN での接続は完了です。

3.4　社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する

本商品を社内 LAN などの固定 IP 環境に接続する場合の設定手順について説明します。

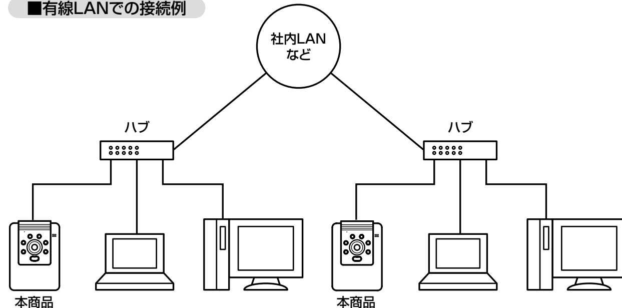


CG-WLNCM4G を無線 LAN でお使いになる場合も、初期設定は有線 LAN で設定してください。有線 LAN で接続が完了したあとに、P.61「3.4.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」をご覧ください。

3.4.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線 LAN 経由で固定 IP 環境に接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例



1　本商品をネットワークに接続します

本商品を有線 LAN でネットワークに接続してから本商品の電源を入れます。ネットワーク環境に DHCP サーバがない場合、本商品の電源を入れると IP アドレス「192.168.1.245」を自動的に取得します。

2 「NC Finder」を起動します

本商品と同じネットワークに接続しているパソコンで「NC Finder」を起動します。本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていることを確認します。



確認します

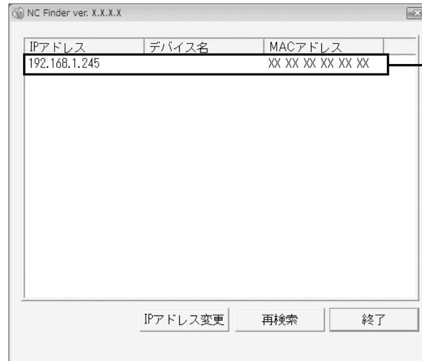


- 本商品が検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。
- 複数台の本商品が検索される場合は、MAC アドレスで対応する本商品を確認してください。

☞ P.18「1.2.2 側面」

3　本商品の IP アドレスをダブルクリックします

本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っている場合は、本商品のログイン画面が表示されます。



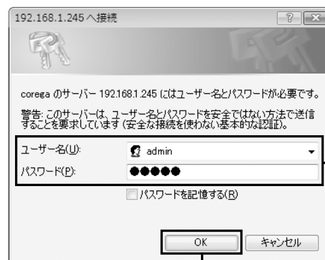


IP アドレスを変更する画面が表示される場合、本商品の IP アドレスは、お使いのネットワーク環境と合っていません。本商品の IP アドレスを設定してください。

☞ P.98「付録　本商品の IP アドレスを変更したい」

4　本商品にログインします

「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。





ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

5 本商品の Web 設定画面が表示されます

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。



※画像はイメージです

以上でお使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」機能や「スナップショット」機能で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。

無線 LAN で接続する場合は、引き続き P.61「3.4.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」に進みます。

3.4.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）

本商品を無線 LAN 経由で固定 IP 環境に接続する場合の設定手順について説明します。

1　アクセスポイントの設定を確認します

お使いのアクセスポイントの次の項目を確認します。本商品の設定に必要になりますので、メモに控えておくことをお勧めします。

- **ネットワーク名（SSID）**
  ESSID（SSID）など。
- **認証方式**
  Open System、Shared Key、WPA-PSK など。
- **暗号方式**
  WEP、TKIP、AES など。
- **暗号キー**
  WEP キー、WPA 共有キーなど。

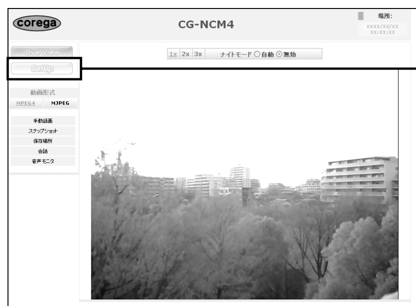
2　本商品の Web 設定画面にログインします

「NC Finder」から本商品のログイン画面を表示します。
「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

①入力します

②クリックします

3　画面左側の［SetUp］をクリックします



クリックします

4　「ネットワーク」－「無線」の順にクリックします

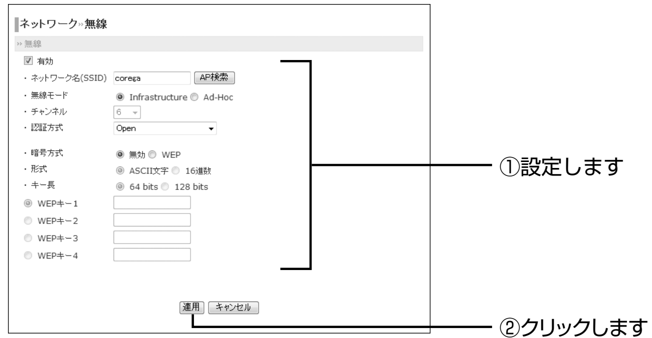


①クリックします
②クリックします

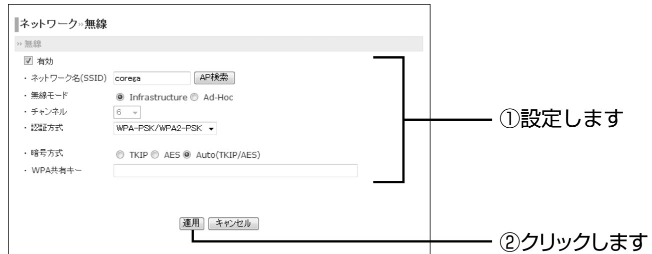
5　設定を入力します

確認したアクセスポイントの設定を入力して、［適用］をクリックします。

■ WEP に設定する場合／無線セキュリティがない場合

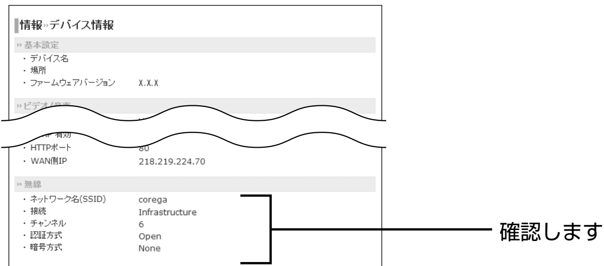


■ WPA-PSK に設定する場合



6　設定を確認します

「情報」－「デバイス情報」の順にクリックします。



7 再起動します

本商品の LAN ケーブルを抜いて、電源を入れ直します。
再起動が完了するまで 2 分程度お待ちください。

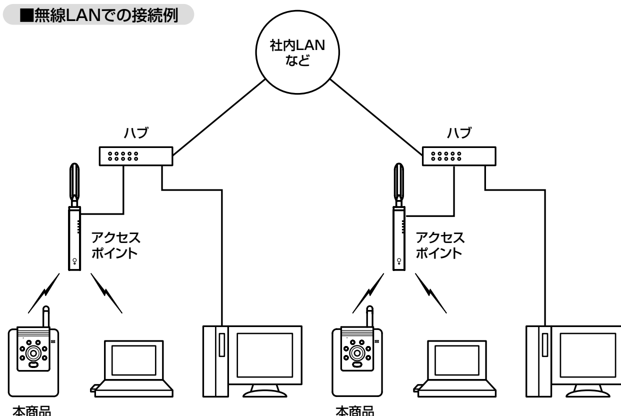
8 「NC Finder」で確認します

LAN ケーブルを抜いた状態で、「NC Finder」から本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。



・検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
・再検索しても検索されない場合は、LAN ケーブルで接続して電源を入れ直したあとで、再度設定し直してください。

■無線LANでの接続例



以上で、無線 LAN での接続は完了です。

3.5　パソコンに直接接続する

本商品をパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。


CG-WLNCM4G で無線でお使いになる場合も、初期設定は有線 LAN で設定してください。有線 LAN で接続が完了したあとに、P.68「3.5.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」をご覧ください。

3.5.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線LANでパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例




ここではパソコンに、設定用パソコンと同じ IP アドレス「192.168.1.123」を設定している場合を例に説明しています。

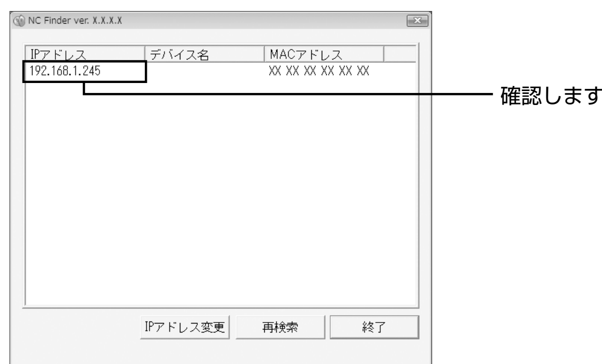
☞ P.28「2.1.2 設定用パソコンを設定する」
☞ P.102「付録 パソコンの IP アドレスを設定したい」

1　本商品をパソコンに接続します

本商品とパソコンを有線 LAN で接続してから本商品の電源を入れます。本商品の電源を入れるとIPアドレス「192.168.1.245」を自動的に取得します。

2 「NC Finder」を起動します

本商品と接続したパソコンで「NC Finder」を起動します。本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていることを確認します。

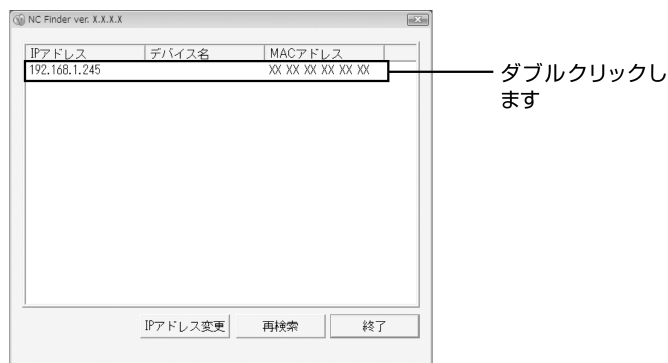




本商品が検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。

3 本商品の IP アドレスをダブルクリックします

本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っている場合は、本商品のログイン画面が表示されます。



3

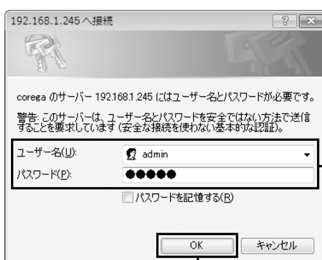


IP アドレスを変更する画面が表示される場合、本商品の IP アドレスは、お使いのネットワーク環境と合っていません。本商品の IP アドレスを設定してください。

☞ P.98「付録　本商品の IP アドレスを変更したい」

4　本商品にログインします

「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。





ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

5　本商品の Web 設定画面が表示されます

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。



※画像はイメージです

以上でお使いのネットワークへの接続は完了です。

「手動録画」機能や「スナップショット」機能で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。

無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.68**「3.5.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）」に進みます。

3.5.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCM4G のみ）

本商品を無線LANでパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。

1 本商品の Web 設定画面にログインします

「NC Finder」から本商品のログイン画面を表示します。
「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

192.168.1.245 へ接続

corega のサーバー 192.168.1.245 にはユーザー名とパスワードが必要です。

警告: このサーバーは、ユーザー名とパスワードを安全ではない方法で送信することを要求しています (安全な接続を使わない基本的な認証)。

ユーザー名(U): admin

パスワード(P): ●●●●●

パスワードを記憶する(R)

OK　キャンセル

①入力します

②クリックします

2 画面左側の［SetUp］をクリックします



クリックします

3 「ネットワーク」－「無線」の順にクリックします

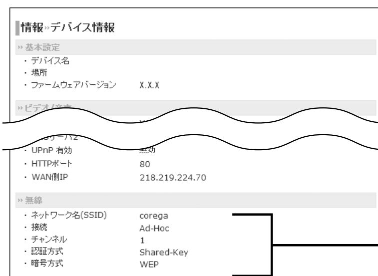
4 Ad-Hoc を設定します

「無線」設定で、Ad-Hoc を設定して、［適用］をクリックします。ここでは、次の内容で設定した例として説明します。

項目	設定例
ネットワーク名（SSID）	corega
無線モード	Ad-Hoc
チャンネル	1
認証方式	Shared Key
暗号方式	WEP
形式	16 進数
キー長	128bits
WEP キー 1	12345678901234567890123456

5 設定を確認します

「情報」－「デバイス情報」の順にクリックします。



6 再起動します

本商品の LANケーブルを抜いて、電源を入れ直します。
再起動が完了するまで 2分程度お待ちください。

7 パソコンの無線 LAN を設定します

本商品に設定したAd-Hocの設定をパソコンにも同じ内容で設定します。



- コレガ製無線 LAN アダプタをお使いの場合は、各無線 LAN アダプタの詳細設定ガイドをご覧ください。
- OS 標準やメーカ製パソコン標準搭載の無線 LAN 設定ユーティリティをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

8 パソコンの IP アドレスを設定します

ここではパソコンに IP アドレス「192.168.1.124」を設定した場合を例に説明します。

☞ P.28「2.1.2 設定用パソコンを設定する」
☞ P.102「付録 パソコンの IP アドレスを設定したい」

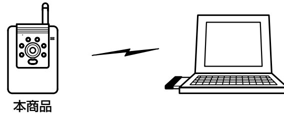
9　「NC Finder」で確認します

パソコンで「NC Finder」を起動して、本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。



・検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。
・何度再検索しても検索されない場合は、再度設定し直してください。

■無線LANでの接続例



以上で、無線 LAN での接続は完了です。

3

3.6　LAN 内から本商品の映像を閲覧する

接続している本商品の映像を、Web ブラウザで閲覧することができます。対応する環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000
Web ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上
CPU	Pentium III 800MHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

■ Macintosh

対応 OS	Mac OS X（10.4）以上
Web ブラウザ	Safari 2.0 以上
CPU	PowerPC G4 1.42GHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上



・Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは、本商品の映像は表示されません。
・Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0 以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。
・Macintosh では Safari での画像の閲覧のみ対応します。

3.6.1　NC Finder から確認する

Windows で本商品の映像を閲覧する場合、付属の「NC Finder」を使うと簡単に本商品の Web 設定画面に接続できます。

☞ P.34「2.3 本商品の設定画面を確認する」

3.6.2　Web ブラウザから確認する

「NC Finder」を使わずに Web ブラウザで直接本商品の映像を閲覧する場合、次の手順で本商品に接続します。

1　本商品に接続するパソコンで Web ブラウザを起動します

2　Webブラウザのアドレス入力欄に、本商品のIPアドレスとポート番号を入力し、キーボードの「Enter」キーを押します

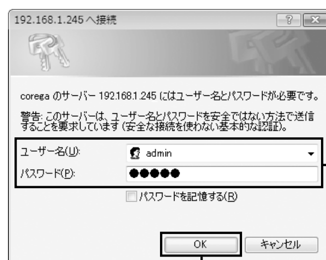


本商品のIPアドレスとポート番号を入力します



・お使いの環境に DHCP サーバがある場合、本商品の IP アドレスは DHCP サーバから自動で割り当てられます（初期設定）。DHCP サーバの設定を確認してください。お使いの環境に DHCP サーバがない場合、本商品の IP アドレスは「192.168.1.245」です。
・ポート番号の初期設定は「80」です。

3　次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします



①入力します

②クリックします



・ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。
・各権限ごとにユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定した権限でログインしてください。

☞ 詳細設定ガイド「ユーザ管理」

4 本商品の Web 設定画面が表示されます



※画像はイメージです

以上で、LAN 内から Web ブラウザでの映像の閲覧は完了です。



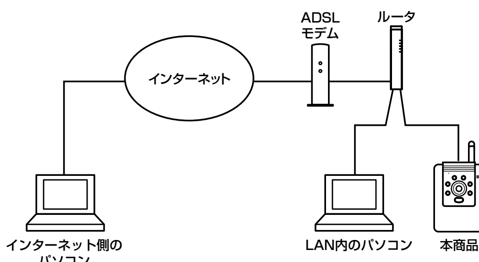
本商品とその他の機器（FTP サーバやネットワークストレージや USB ストレージ）を使った録画・撮影方法や、付属のユーティリティディスク（CD-ROM）収録の「NC Monitor」を使った録画・撮影方法は、ユーティリティディスク収録の「詳細設定ガイド」をご覧ください。

第 4 章
本商品をインターネットに公開する

この章では本商品をインターネットに公開する設定について説明します。

4.1　ルータ経由でインターネットに公開する

本商品をルータ経由でインターネットに接続して映像を公開する場合に設定します。



本商品をルータ経由でインターネットに接続する場合、インターネット側から本商品にアクセスするにはルータのポートを開放する必要があります。ポートを開放するには次の２とおりの方法があります。

■ UPnP でポートを開放する

ルータが UPnP に対応している場合は、本商品を設定するだけでルータが自動的にポートを開放します。ルータが UPnP に対応している場合は、この方法で設定します。

☞ P.77「4.1.1　UPnP でポートを開放する」

■バーチャルサーバでポートを開放する

ルータがUPnP に対応していない場合は、本商品とルータの両方で設定が必要です。ルータが UPnP に対応していない場合は、この方法で設定します。

☞ P.79「4.1.2　バーチャルサーバでポートを開放する」



・ルータ経由で接続している場合でも、Unnumbered サービスなどでルータに接続した機器にグローバル IP アドレスが直接割り当てられる場合は、ポートを開放する必要はありません。
・ポート開放機能は、コレガでは「バーチャルサーバ（ポート開放）」と呼びます。ほかのメーカでは「ポートフォワーディング」、「静的 IP マスカレード」、「ポートマッピング」などと呼ぶ場合があります。詳細はお使いのルータの取扱説明書をご覧ください。

4.1.1　UPnP でポートを開放する

次の手順でポートを開放します。

1　本商品の設定画面を表示します

「NC Finder」または Web ブラウザで本商品の設定画面を表示します。

☞ P.34「2.3 本商品の設定画面を確認する」



Web ブラウザで本商品の設定画面を表示する場合は、アドレス欄に本商品の IP アドレスを入力します。



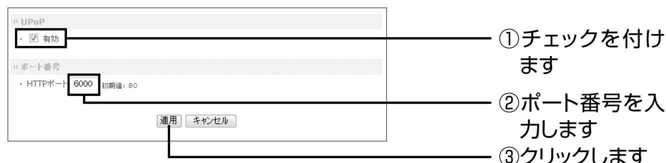
2　［SetUp］－「ネットワーク」の順にクリックします



①クリックします

②クリックします

3　「UPnP」の「有効」にチェックを付け、「ポート番号」に任意の数値を入力して［適用］をクリックします





- ポート番号に設定できる数値は、お使いのルータにより異なります。詳細はお使いのルータの説明書をご覧ください。
- ルータに接続しているネットワーク機器で外部にサーバなどを公開している場合は、そのサーバが使うポート番号と重複しない数値を入力してください（例：FTPサーバを公開している場合は 20・21 番ポート、Web サーバを公開している場合は 80番ポートを使っています）。
- ポート番号を 80番ポート以外に設定した場合、Web ブラウザで本商品に接続するときにアドレスにポート番号が必要になります。

4　ルータの UPnP を有効にします

お使いのルータの説明書をご覧いただき、ルータの UPnP 機能を有効にします。



コレガ製ルータをお使いの場合は、ルータの Web 設定画面からマニュアルのダウンロードページにリンクしています。ダウンロードページから最新マニュアルをご覧ください。

5　ルータと本商品を再起動します

電源を入れ直して、ルータと本商品を再起動します。

以上で、UPnP によるポート開放の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でルータのグローバル IP アドレスまたはダイナミック DNS のドメイン名で表示できます。
☞ P.84「4.3 インターネットから映像を閲覧する」

4.1.2　バーチャルサーバでポートを開放する

次の手順でポートを開放します。

1　**本商品の設定画面を表示します**

「NC Finder」または Web ブラウザで本商品の設定画面を表示します。

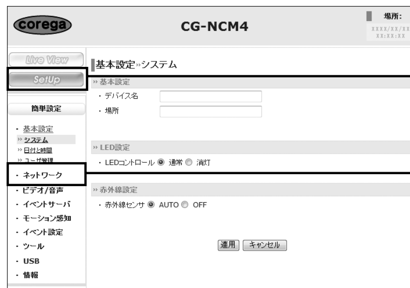
☞ P.34「2.3 本商品の設定画面を確認する」



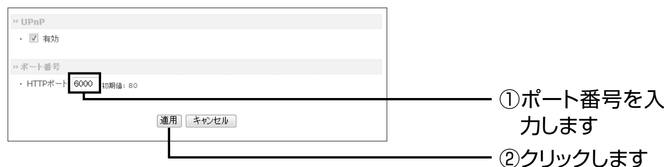
Web ブラウザで本商品の設定画面を表示する場合は、アドレス欄に本商品の IP アドレスを入力します。



2　**［SetUp］－「ネットワーク」の順にクリックします**



3 「ポート番号」に任意の数値を入力して［適用］をクリックします





- ポート番号に設定できる数値は、お使いのルータにより異なります。詳細はお使いのルータの説明書をご覧ください。
- ルータに接続しているネットワーク機器で外部にサーバなどを公開している場合は、そのサーバが使うポート番号と重複しない数値を入力してください（例：FTPサーバを公開している場合は 20・21 番ポート、Web サーバを公開している場合は 80 番ポートを使っています）。
- ポート番号を 80 番ポート以外に設定した場合、Web ブラウザで本商品に接続するときにアドレスにポート番号が必要になります。

4 ルータのポートを開放します

お使いのルータの説明書をご覧いただき、ポート開放機能で手順 3 で設定したポート番号を入力します。



コレガ製ルータをお使いの場合は、ルータの Web 設定画面から取扱説明書のダウンロードページにリンクしています。ダウンロードページから最新の取扱説明書をご覧ください。

5 ルータと本商品を再起動します

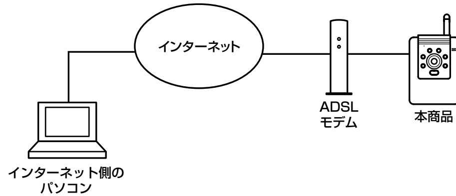
電源を入れ直して、ルータと本商品を再起動します。

以上で、バーチャルサーバによるポート開放の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でルータのグローバル IP アドレスまたはダイナミック DNS のドメイン名で表示できます。

☞ P.84「4.3 インターネットから映像を閲覧する」

4.2　モデムで直接インターネットに公開する

本商品をモデム経由でインターネットに接続して映像を公開する場合に設定します。



本商品をモデム経由で直接インターネットに公開する場合、あらかじめパソコンで本商品のネットワーク環境を設定する必要があります。

4.2.1　有線 LAN で接続する

次の手順で本商品を設定します。

1　本商品とパソコンを直接接続します



2　本商品の設定画面を表示します

「NC Finder」または Web ブラウザで本商品の Web 設定画面を表示します。



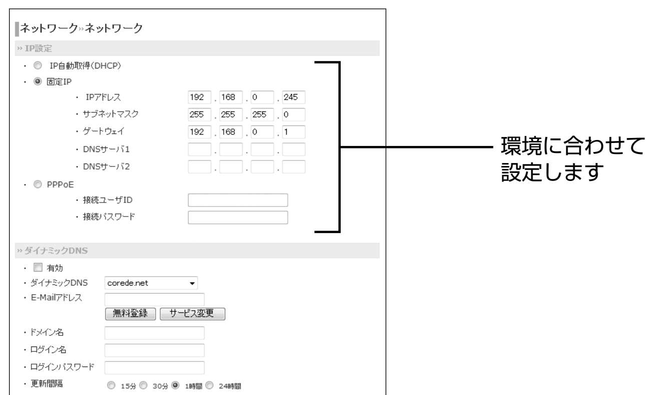
3 「IP 設定」を表示します

［SetUp］－「ネットワーク」の順にクリックして、「IP 設定」を表示します。



4 環境に合わせて設定します

プロバイダから送付された書類を確認して、本商品を接続する環境に合わせて、「IP 自動取得（DHCP)」、「固定 IP」、「PPPoE」の中から選択します。





フレッツ ADSL、B フレッツなどの回線は「PPPoE」になります。Yahoo! BB や CATV などの回線は「DHCP」または「固定 IP」になります。詳細は、プロバイダから送付された書類をご覧ください。

以上で、本商品のネットワーク設定は完了です。



本商品に割り当てられるグローバル IP アドレスが動的に変わる環境（ADSL や CATV など）の場合は、グローバルIP が変わるたびに本商品を表示するアドレスが変わります。
そのような環境では、ダイナミック DNS サービスを使うことで、IP アドレスが変わっても、いつでも登録したドメイン名で接続できるようになります。

☞ P.111「付録　本商品のダイナミック DNS を使いたい」

4

4.3 インターネットから映像を閲覧する

インターネットに公開している本商品の映像を、Web ブラウザや携帯電話で閲覧することができます。対応する環境は次のとおりです。

■ Windows

対応 OS	Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000
Web ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上
CPU	Pentium III 800MHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上

■ Macintosh

対応 OS	Mac OS X（10.4）以上
Web ブラウザ	Safari 2.0 以上
CPU	PowerPC G4 1.42GHz 以上
メモリ	512MB 以上
ディスプレイ	1,024 × 768 以上



・Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは、本商品の映像は表示されません。

・Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0 以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。

・Macintosh では Safari での画像の閲覧のみ対応します。

4.3.1　Web ブラウザから確認する

Web ブラウザで本商品の映像を閲覧する場合、次の手順で本商品に接続します。



インターネット経由で本商品に接続する場合、本商品または本商品を接続しているルータの、WAN 側 IP アドレス（グローバル IP アドレス）またはダイナミック DNS やポート番号などの情報が必要です。あらかじめ本商品の設定画面の「デバイス情報」でメモに控えておいてください。

1　**パソコンで Web ブラウザを起動します**

2　**アドレスを入力します**

Web ブラウザのアドレス入力欄に、本商品の IP アドレスとポート番号、またはダイナミック DNS のドメイン名とポート番号を次のように入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

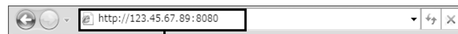


ポート番号を「80（初期設定）」にしている場合はポート番号を省略できます。

■グローバル IP アドレスで接続する場合

例：グローバル IP アドレスを「123.45.67.89」、本商品のポート番号を「8080」に設定した場合

→ http://123.45.67.89:8080

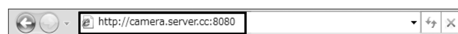


本商品のIPアドレスとポート番号を入力します

■ダイナミック DNS のドメイン名で接続する場合

例：ドメイン名を「camera.server.cc」で登録し、本商品の「ポート番号」を「8080」に設定した場合

→ http://camera.server.cc:8080



本商品に設定した固定のグルーバルIPアドレスとポート番号を入力します

3 本商品にログインします

次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

①入力します

②クリックします



・ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。
・各権限ごとにユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定した権限でログインしてください。

☞ 詳細設定ガイド「ユーザ管理」

4 本商品の Web 設定画面が表示されます

「Live View」画面には、本商品が撮影している映像が表示されます。



※画像はイメージです

以上で、インターネット経由で Web ブラウザでの映像の閲覧は完了です。

4.3.2　携帯電話から確認する

インターネットに公開している本商品の映像を携帯電話で閲覧することができます。



・携帯電話の機種によっては、ポート番号が 80 番しか使えない場合があります。その場合は、本商品でポート番号を 80 番に設定してください。
・携帯電話の機種によっては、パスワードの入力画面がふせ字で表示される場合があります。その場合は、入力したパスワードの確認が困難ですので、パスワードを数字に変更してください。
・携帯電話のデータ通信が従量制の場合は、通信パケットにご注意ください。



インターネット経由で本商品に接続する場合、本商品または本商品を接続しているルータの、WAN 側 IP アドレス（グローバル IP アドレス）またはダイナミック DNS やポート番号などの情報が必要です。あらかじめ本商品の設定画面の「デバイス情報」でメモに控えておいてください。

1　携帯電話のURL入力欄に、次のようにアドレスを入力します

■グローバル IP アドレスで接続する場合

例：グローバル IP アドレスを「123.45.67.89」、ポート番号を「8080」に設定した場合
→ http://123.45.67.89:8080/i



本商品に設定した固定のグローバルIPアドレスとポート番号、その後ろに/iと入力します

■ダイナミック DNS のドメイン名で接続する場合

例：ダイナミック DNS のドメイン名を「camera.server.cc」で
登録し、本商品のポート番号を「8080」に設定した場合
→ http://camera.server.cc:8080/i

9:00

URLを入力

http://camera.server.cc:8080/i

⑤更新

MENU　OK　保存

ダイナミックDNSサービスから取得したURLとポート番号、その後ろに/iと入力します

2 次の画面が表示されたら、本商品に接続する名前とパスワードを入力して［OK］を押します。初期値はユーザ名が「admin」、パスワードも「admin」です

9:00

corega

名前
[ ]
パスワード
[ ]
[OK]
[キャンセル]

MENU　OK　保存

①名前とパスワードを入力します

②［OK］を押します



携帯電話から接続する場合は、どの権限で接続しても閲覧のみに対応します。

3　画像が表示されます



携帯電話の決定キー、ダイヤルキーの［5］を押すと画像が最新のものに更新されます

※画像はイメージです

以上で、インターネット経由で携帯電話での閲覧は完了です。

4

第５章
トラブル解決と Q&A

この章では、よくあるトラブルと対処方法を説明します。

5.1　NC Finder でカメラが見つからない

■本商品の電源は入っていますか？
ルータ、ハブなどとの接続は正しくできていますか？

ケーブルの接続状態を確認してください。また、接続しているルータやハブなどのお使いの機器のLEDを確認して、正常にリンクしているかどうかを確認してください。

■インターネット経由で本商品を検索していませんか？

「NC Finder」はLAN内のみ検索できます。インターネット経由では検索できません。

■セキュリティソフトやファイアウォールを設定していますか？

セキュリティソフトやファイアウォールの設定で本商品に接続できない場合があります。セキュリティソフトによっては、「NC Finder」を登録することで接続できる場合もあります。お使いのセキュリティソフトの説明書をご覧になるか、一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを停止して、本商品に接続してください。

5.2　NC Finder で本商品に接続できない

■パソコンの Web ブラウザの設定でプロキシを使用していませんか？

Web ブラウザの設定でプロキシを使用している場合は、本商品に接続することはできません。プロキシの設定を一時的に停止してください。

■パソコンの設定がお使いのネットワーク環境に合っていますか？

お使いのネットワーク環境に合ってないパソコンで接続していないか確認してください。パソコンの IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合ってない場合などは、「NC Finder」で本商品の IP アドレスを見つけても接続することはできません。お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。

■セキュリティソフトやファイアウォールを設定していますか？

セキュリティソフトやファイアウォールの設定で本商品に接続できない場合があります。セキュリティソフトによっては、「NC Finder」を登録することで接続できる場合もあります。お使いのセキュリティソフトの説明書をご覧になるか、一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを停止して、本商品に接続してください。

5.3　LiveView でカメラの画像が表示されない

■ ActiveX、Java はインストールしましたか？

Web ブラウザでカメラの画像を見るには、Windows の場合は ActiveX が必要です。Macintosh の場合は Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0 以上）が必要です。

ActiveX は本商品に接続したときに、お使いのパソコンにインストールされていない場合はインストールを促すポップアップが画面の上に表示されます。クリックしてインストールをしてください。

JavaはSun Microsystemsが提供している最新版をダウンロードしてインストールしてください。

☞ P.72「3.6　LAN 内から本商品の映像を閲覧する」
☞ P.84「4.3　インターネットから映像を閲覧する」

5.4　LiveView で録画ができない

■ Internet Explorer 7.0 を使っていませんか？

お使いのパソコンの Web ブラウザが Internet Explorer 7.0 の場合、「LiveView」で映像を録画したり、スナップショットを撮影するには、保護モードを無効にする必要があります。



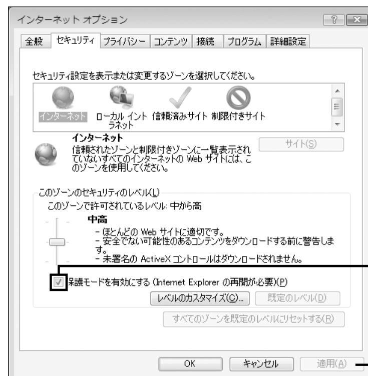
- 保護モードはInternet Explorer 7.0の持つインターネットのセキュリティ機能です。機能を停止するとインターネットのセキュリティが弱くなりますので、お客様の責任において行ってください。録画、スナップショットの撮影をしたあと、必ず元に戻してください。
- 付属のソフトウェア「NC Monitor」で録画や撮影する場合は保護モードを停止する必要はありません。

☞ 詳細設定ガイド「NC Monitor の使い方」

1　Internet Explorer 7.0 を起動します

2　保護モードを無効にします

「ツール」－「インターネットオプション」をクリックし、「セキュリティ」タブをクリックします。「保護モードを有効にする」のチェックを外し、［適用］をクリックします。



Q&A

■他のユーザが録画をしていませんか？

「LiveView」では、複数のユーザによる同時録画に対応していません。録画中のユーザ以外は閲覧のみになります。ほかのユーザが録画中でも、［録画］をクリックすると、「クリックすると録画を止めます」と表示されますが、録画はされません。複数のユーザが録画する場合は、「NC Monitor」をお使いください。

☞ 詳細設定ガイド「NC Monitor の使い方」

付録

本商品の IP アドレスを変更したい

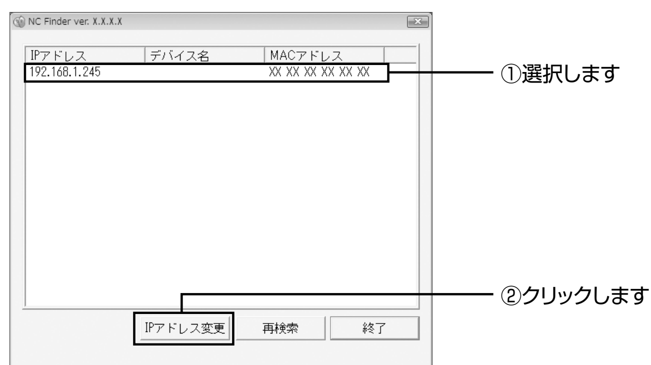
本商品の IP アドレスは、Web 設定画面と「NC Finder」で変更できます。
ここでは「NC Finder」での設定方法を説明します。

1 「NC Finder」を起動します

本商品とパソコンが同じネットワーク環境に接続した状態で「NC Finder」を起動します。

2 本商品を選択します

IP アドレスを変更したい本商品を選択し、［IP アドレス変更］をクリックします。



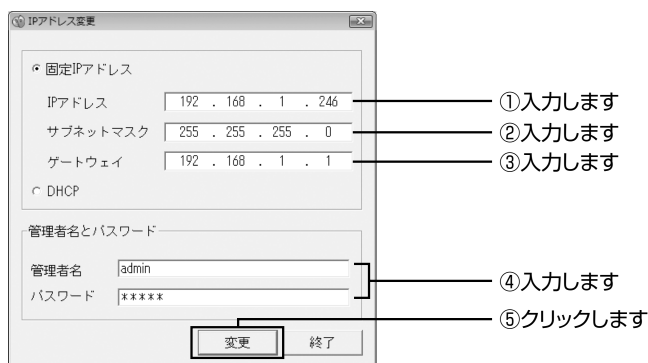
3 IP アドレスを変更します

お使いのネットワーク環境（お使いのパソコンの IP アドレスやデフォルトゲートウェイ）に合わせて本商品の IP アドレスを変更します。
ここでは、P.47「3.2　お使いのネットワーク環境を確認する」で確認したネットワーク環境を例に説明します。

■お使いのネットワーク環境

IP アドレス	192.168.1.22
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1

■本商品の設定



① IP アドレス

デフォルトゲートウェイが 192.168.1.1 の場合、192.168.1.245 など、4 つで区切られた数字の前から 3 つ目までを合わせます。4 つ目は 2 ～ 254 の範囲で、ほかのネットワーク機器と重複しない数字を設定できます。

そのほかの例

デフォルトゲートウェイが 192.168.0.1 の場合
→ 192.168.0.XXX
デフォルトゲートウェイが 192.168.11.1 の場合
→ 192.168.11.XXX



「XXX」は 2 ～ 254 の中からほかの機器と重複しない任意の数字です。通常は「245（初期値）」にします。本商品を複数台お使いになる場合は、2 台目以降の本商品には「246」、「247」…のように重複しない数字を設定してください。

②サブネットマスク

確認したネットワーク環境のサブネットマスクの数字をそのまま入力します。

③ゲートウェイ

確認したネットワーク環境のデフォルトゲートウェイの数字をそのまま入力します。

④管理者名とパスワード

本商品の管理者名とパスワードを入力します。初期設定の管理者名とパスワードは「admin」です。

⑤［変更］

［変更］をクリックして、設定を反映します。

本商品の IP アドレスを変更した場合、これ以降本商品の IP アドレスはここで設定をした数字になります。本書で「192.168.1.245」になっている部分は、変更したあとの IP アドレスに読み替えてください。

4 ［OK］をクリックし、30 秒待ちます



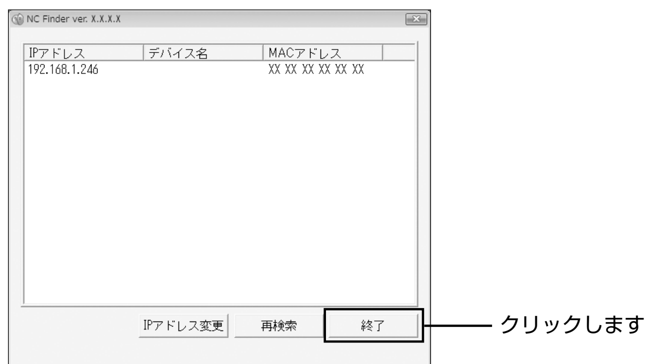
5 ［OK］をクリックします



クリックします

6　次のように IP アドレスが変更されます

変更内容を確認して、［終了］をクリックします。



以上で、本商品の IP アドレスの変更は完了です。
これ以降、本商品の IP アドレスはここで設定した数字になります。本書で「192.168.1.245」になっている部分は、変更したあとの数字に読み替えてください。

パソコンの IP アドレスを設定したい

パソコンの IP アドレスの設定方法を説明します。
ここでは、本商品の設定画面を表示するための設定用パソコンの設定を例に説明します。

・Windows Vista
☞ P.102「■ Windows Vista の場合」
・Windows XP/2000
☞ P.106「■ Windows XP ／ 2000 の場合」

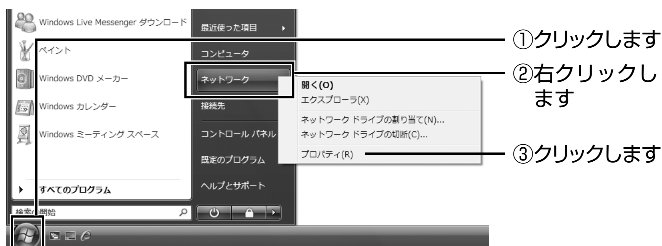
■ Windows Vista の場合



必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

1 ネットワークと共有センターを表示します。

［スタート］をクリックします。「ネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリックします。



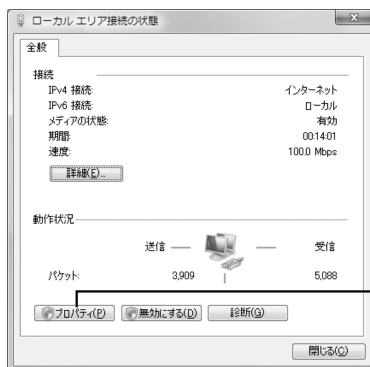
2 ローカルエリア接続の状態を表示します

「状態の表示」をクリックします。



3 ローカルエリア接続のプロパティを表示します

［プロパティ］をクリックします。

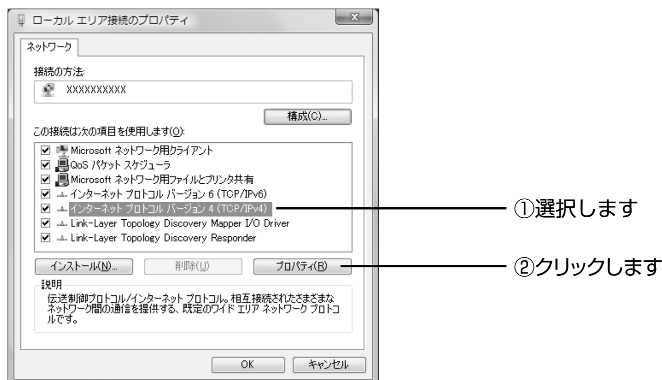


4 「ユーザーアカウント制御」が表示されます

［続行］をクリックします。

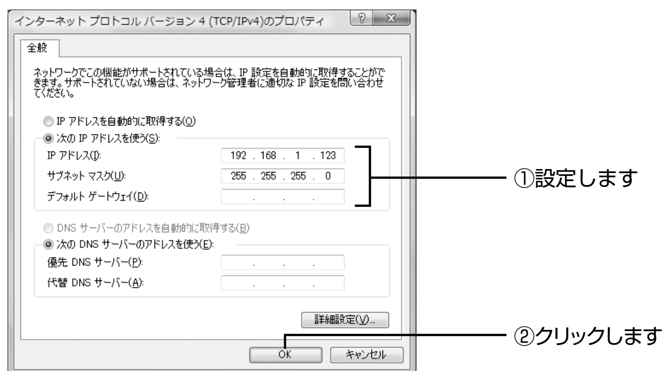
5 TCP/IP のプロパティを表示します

「インターネットプロトコルバージョン 4（TCP/IPv4)」を選択して、［プロパティ］をクリックします。



6 IP アドレスを設定します

次の項目を設定して、［OK］をクリックします。



IP アドレス	192.168.1.XXX （XXX は 1 ～ 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123）
サブネットマスク	255.255.255.0

7　画面を閉じます

「ローカルエリア接続のプロパティ」で［OK］をクリックして画面を閉じます。

以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

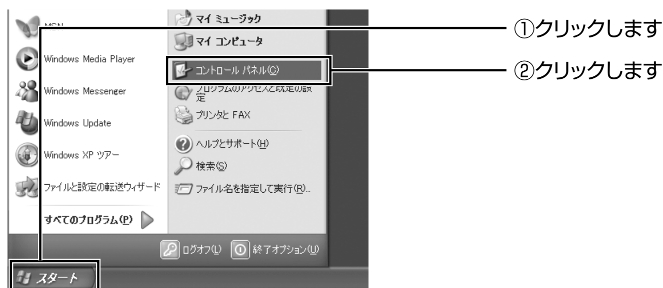
■ Windows XP ／2000 の場合



・本書では Windows XP Professional を例に説明しています。お使いの環境によって表示される画面が異なる場合があります。
・管理者（Administrator）権限でパソコンにログオンしてください。

1 コントロールパネルを表示します。

「スタート」－「コントロールパネル」をクリックします（Windows 2000 の場合は、「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします）。

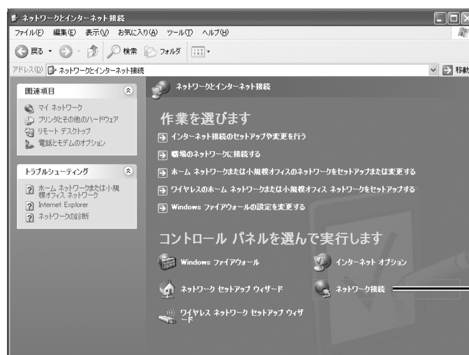


2　ネットワーク接続を表示します

「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックして、「ネットワーク接続」をクリックします（Windows 2000 の場合は、「コントロールパネル」の「ネットワーク接続」をダブルクリックします）。



クリックします



クリックします



Windows XP で「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

3　ローカルエリア接続のプロパティを表示します

「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



4　TCP/IP のプロパティを設定します

「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。



5　IP アドレスを設定します

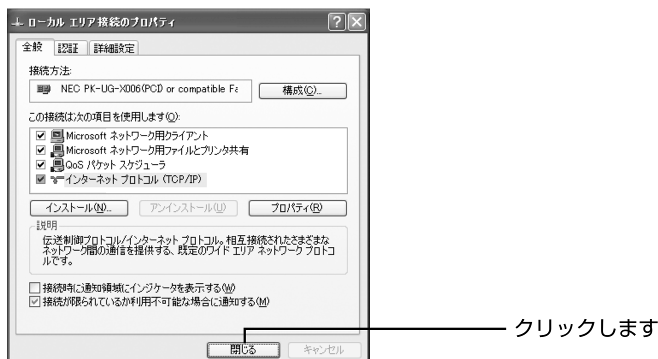
「次の IP アドレスを使う」を選択し、次のように IP アドレスとサブネットマスクの設定をして［OK］をクリックします。



IP アドレス	192.168.1.XXX （XXX は 1 ～ 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123）
サブネットマスク	255.255.255.0

6　設定を適用します

「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。



7　再起動します

再起動を促すダイアログボックスが表示された場合は、パソコンを再起動します（ダイアログボックスが表示されなかった場合も、手動で再起動してください）。

以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

本商品のダイナミック DNS を使いたい

プロバイダから割り当てられるグローバル IP アドレスが動的に変わる場合、ダイナミック DNS サービスを使うことで、IP アドレスではなく、固定のドメイン名で本商品に接続できます。
モデムを使って本商品を直接インターネットに接続する場合は、本商品のダイナミック DNS を設定することで、ダイナミック DNS を使うことができます。


ルータのダイナミック DNS と本商品のダイナミック DNS は併用できません。ルータに本商品を接続している環境で、ルータでダイナミック DNS をお使いの場合は、本商品のダイナミック DNS を設定する必要はありません。

1　ダイナミック DNS サービスに登録していない場合は、まずダイナミック DNS サービスに登録します


「corede.net」は、初めて設定するときに登録するため、インターネットに接続した状態で設定してください。



- 本商品では「corede.net（日本語、無料）」、「DynDNS（英語、無料）」、「IvyNetwork（日本語、有料）」、「@NetDDNS（日本語、有料）」の４つのサービスに対応しています。
- 「DynDNS」、「IvyNetwork」、「@NetDDNS」が運用するダイナミック DNS サービスについては、コレガのサポート対象外となります。
- 「@NetDDNS」は @NetHome 会員のみのサービスとなります。ご利用いただく場合は、あらかじめ @NetHome 加入者サポートページよりダイナミック DNS サービスをお申し込みください。
- ホームページで詳しい解説を確認できます。コレガホームページ（http://corega.jp/）から「製品情報」－「導入ナビゲーション」の順にクリックして、お助けコレガくん「ダイナミックDNS 活用ガイド」をご覧ください。

2 設定画面を表示します

本商品の Web 設定画面を表示して、メニューから［SetUp］－「ネットワーク」の順にクリックします。

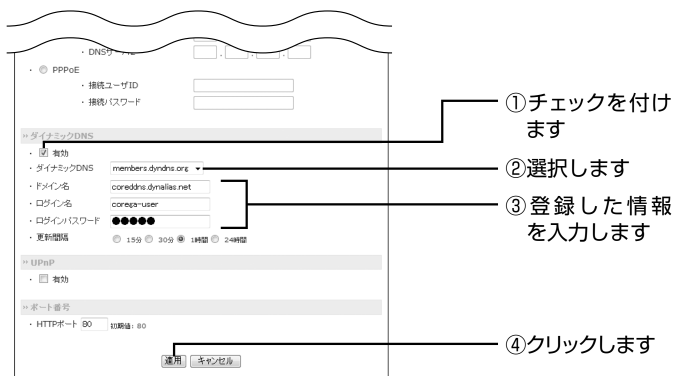


3 ダイナミック DNS を設定します

ここでは次の内容を例に設定しています。

使用するダイナミック DNS	DynDNS
ドメイン名	coreddns.dynalias.net
ログイン名	corega-user
ログインパスワード	*****

※ログインパスワードは表示されません



以上でダイナミック DNS の設定は完了です。

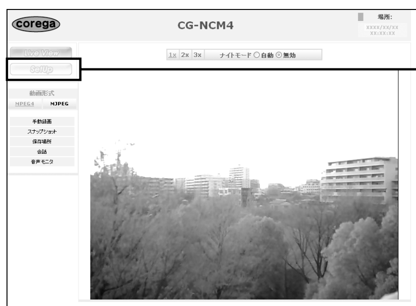
MPEG4 の動画を再生するには

本商品で録画した MPEG4 動画を再生するには、MPEG4 のコーデックが必要です。お使いの環境で再生できない場合は、次の手順でコーデックをダウンロードしてください。



- ダウンロード先の URL は変更される場合があります。
- ダウンロード先のサイトは英語の Web サイトになります。
- ダウンロード先のページ内容、コーデックのインストール方法などは弊社サポート対象外となります。あらかじめご了承ください。

1 本商品の Web 設定画面で［SetUp］をクリックします



2 「イベント設定」をクリックします



3 画面の URL リンクをクリックし、コーデックのダウンロードページに移動します

4 コーデックをダウンロードし、お使いのパソコンにインストールします

以上で MPEG4 の動画を見ることができるようになります。

本商品を初期化したい

設定が分からなくなった場合などに、本商品を初期化して工場出荷時の状態に戻すことができます。



本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定した内容が初期値に戻ります。重要な設定をしている場合は、設定内容をメモに控えたり、設定のバックアップを取ってください。

☞ 詳細設定ガイド「本商品の設定のバックアップを取る／元に戻す」

1　Reset ボタンを押します

本商品の電源が入った状態で、背面の Reset ボタンを 5 秒以上押します。

2　LED が点滅したら Reset ボタンを離します

前面のPower LEDが2 回点滅したら、Resetボタンを離します。

3　本商品が工場出荷時の状態に戻ります

本商品が工場出荷時の状態に戻って再起動します。起動が完了するまで 50 秒ほどお待ちください。

以上で本商品が工場出荷時の状態に戻りました。

簡単設定で設定したい

本商品を設置する環境・設定がわかる場合は、「簡単設定」で本商品のネットワーク環境を設定することもできます。

1 本商品の Web 設定画面で［SetUp］をクリックします



2 ［簡単設定］をクリックします



3　カメラ設定

本商品の名称や管理者パスワードなどを設定します。

カメラ設定
・デバイス名　corega01　①
・場所　社内01　②
・管理者パスワード　●●●●●　③
・パスワードの確認　●●●●●　④
次へ　キャンセル

①デバイス名

本商品の名前を設定します。

②場所

本商品を設置する場所の名前を設定します。

③管理者パスワード

本商品の Web 設定画面を表示するための管理者パスワードを設定します（初期値：admin）。

④パスワードの確認

「管理者パスワード」で入力した同じパスワードを入力します（初期値：admin）。

設定を変更するとすぐにユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されますので、ここで変更したパスワードを入力してください。

カメラ設定が完了したら［次へ］をクリックします。

4 IP 設定

お使いの環境に合わせて IP 設定を設定します。

① IP 自動取得

お使いの環境で DHCP サーバから IP アドレスを取得している場合に選択します。また、本商品を ADSL モデムや CATV モデムに直接接続する場合でも、プロバイダから DHCP で IP アドレスを取得する場合は IP 自動取得を選択します。

②固定 IP

お使いの環境が IP アドレスを固定にしている場合に選択します。IP アドレスは環境に合った値を設定します。

③ PPPoE

本商品をフレッツ ADSL などの PPPoE 接続の環境に直接接続する場合に選択します。プロバイダから送付された書類をご覧になり、「接続ユーザ ID」、「接続パスワード」を入力します。

IP 設定が完了したら［次へ］をクリックします。

5　E メール設定

本商品の E メール機能を使う場合に設定します。

Eメール設定
・メール(SMTP)サーバアドレス　XXXXX.com
・送信元アドレス(From)　XXXXX@XXXXX.com
・認証モード　無効　SMTP
・ユーザ名　corega
・パスワード　●●●●●●●
・送信先アドレス1(To)　YYYYY@YYYYY.com
・送信先アドレス2(To)

①
②

①送信元として表示するメールアドレスを設定します。
②送信先のメールアドレスは 2 つまで設定できます。

6　ダイナミック DNS

本商品のダイナミック DNS 機能を使う場合に設定します。
ダイナミック DNS 機能を使わない場合は、そのまま［次へ］をクリックします。



本商品をADSLモデムやCATVモデムなどで直接インターネット接続する場合にご利用ください。本商品をルータなどに接続している場合は、ルータのダイナミック DNS 機能をご利用ください。

ダイナミックDNS
・有効
・ダイナミックDNS　corede.net
・E-Mailアドレス
無料登録　サービス変更
・ドメイン名
・ログイン名
・ログインパスワード
・更新間隔　15分　30分　1時間　24時間
前へ　次へ　キャンセル

①
クリックします

①本商品のダイナミックDNS機能を使う場合は、[有効]にチェックを付け、お使いになるダイナミック DNS に合わせて設定します。

設定が完了したら［次へ］をクリックします。

7 無線設定（CG-WLNCM4G のみ）

本商品を無線LAN で接続する場合に設定します。

本商品を無線 LAN で接続する場合に、お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。WEP とWPA-PSK で設定画面が異なります。

■ WEP をお使いの場合

WEP をお使いの場合、環境に合わせて「認証方式」は「Open」または「Shared Key」を選択します。

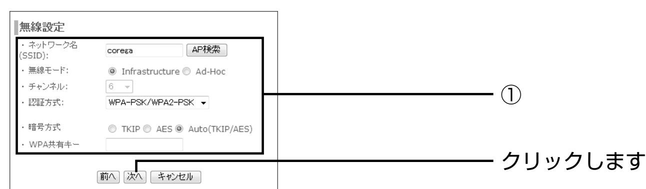


①お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。

無線設定が完了したら［次へ］をクリックします。

■ WPA-PSK をお使いの場合

WPA-PSK をお使いの場合、環境に合わせて「認証方式」は「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」、「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択します。



①お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。

無線設定が完了したら［次へ］をクリックします。

8 設定確認

簡単設定で設定した項目の確認画面が表示されます。入力した内容に間違いがなければ［適用］をクリックします。
設定に間違いや変更がある場合は、［前へ］をクリックして、設定を変更します。

設定確認

・デバイス名:	corega01
・場所:	社内01
・IPモード:	DHCP
・IPアドレス:	XXX.XXX.X.X
・サブネットマスク:	XXX.XXX.XXX.X
・ゲートウェイ:	XXX.XXX.X.X
・DNSサーバ1:	XXX.XXX.X.X
・DNSサーバ2:	
・メール(SMTP)サーバアドレス:	XXXXX.com
・送信元アドレス(From):	XXXXX@XXXXX.com
・認証モード:	SMTP
・ユーザ名:	corega
・送信先アドレス1(To):	YYYYY@YYYYY.com
・送信先アドレス2(To):	
・有効:	Disable
・ダイナミックDNS:	corede.net
・E-Mailアドレス:	
・ドメイン名:	
・ログイン名:	
・更新間隔:	15 mins
・ネットワーク名(SSID):	corega
・接続:	Infrastructure
・チャンネル:	6
・認証方式:	Open
・暗号方式:	None

前へ　適用　キャンセル

クリックします

※画面は CG-WLNCM4G での設定例です。

以上で本商品の設定は完了です。

詳細設定ガイドを見る

本商品のより詳しい設定方法や使用方法が書かれている「詳細設定ガイド（PDF マニュアル）」は、付属のユーティリティディスク（CD-ROM）に収録しています。次の手順に従ってご覧ください。

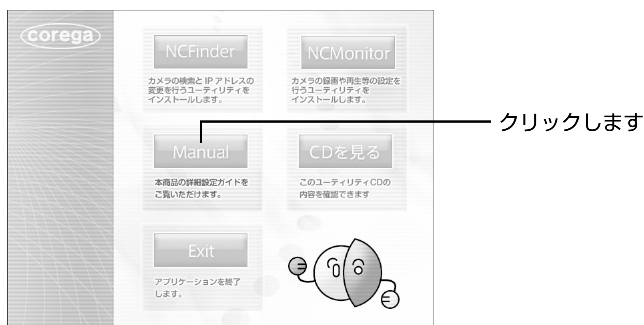


「詳細設定ガイド」をご覧になるには、お使いのパソコンに Adobe Reader がインストールされている必要があります。

Adobe Reader がインストールされていない場合は、Adobe社のサイトからダウンロードしてください（Adobe Reader は無料でダウンロードできます。

1 **パソコンの CD-ROM ドライブにユーティリティディスク（CD-ROM）をセットします**

2 **次の画面が表示されたら［Manual］をクリックします**



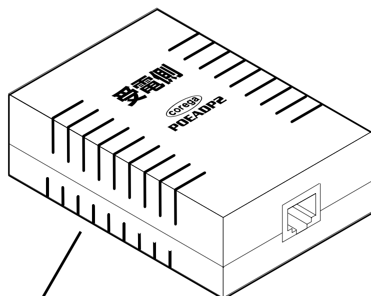
以上で詳細設定ガイドを表示できます。

PoE アダプタを使って接続する

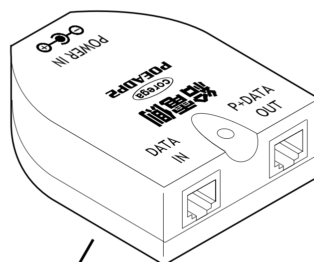
別売りの PoE アダプタ（CG-POEADP2）を使用すると、コンセントから離れた場所にも本商品を設置することができます。

■ PoE アダプタについて

PoE アダプタは、コレガのネットワーク製品に接続して電源を供給するアダプタです。本商品に接続すると、コンセントから離れた場所にもカメラを設置することができます。



受電アダプタ



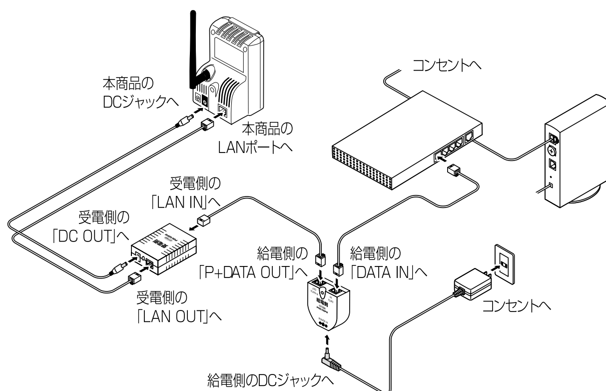
給電アダプタ



必ず PoE アダプタ専用 AC アダプタをご使用ください。別の AC アダプタを使用すると、故障または破損するおそれがあります。

■ PoE アダプタとの接続例

本商品との接続は次の接続例を参考にしてください。





- PoE アダプタ専用 AC アダプタを本商品に接続しないでください。故障または破損するおそれがあります。
- PoE アダプタの給電側の「P+DATA　OUT」および受電側の「LAN IN」に、ハブやパソコンなどを接続しないでください。故障または破損するおそれがあります。
- LAN ケーブルにはカテゴリ 5 の UTP ケーブルをご使用ください。コレガ製品をご使用されることをお勧めします。
- PoE アダプタにはリピータ（スイッチ）の機能はありません。接続するネットワーク機器（ルータやハブなど）から、PoE アダプタを経由した本商品までの LAN ケーブルの全長が 100m を超えないように注意してください。

付属のスタンドの取り付け方法

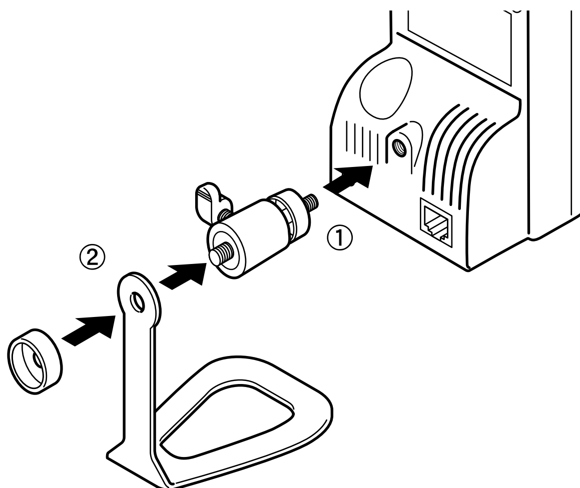
付属のスタンドは次の手順で取り付けます。



取り付けの際は、本商品がスタンドから外れないよう、確実に取り付けてください。落下によるけがや、故障の原因となります。



付属の壁掛けネジセットと併用することで壁などに取り付けできます。設置場所は、P.26「1.5　本商品の設置場所」で確認してください。



1　スタンドの金具を本商品を取り付けます

スタンドの金具を本商品背面のスタンド用ネジ穴に取り付けます（①）。

2　スタンドを取り付けます

スタンド金具とスタンドを取り付けます（②）。

以上でスタンドの取り付けは完了です。

仕様一覧

■ CG-NCM4

サポート規格	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）/IEEE802.3x（Flow Control）
取得承認		VCCI クラス B
カメラ部仕様	センサ	1/4 インチカラー CMOS センサ（640 × 480 ピクセル）
	画素数	30 万画素
	シャッタースピード	自動（通常時：1/30 秒／ナイトモード時：1/3.75 ～ 1/30 秒）
	最低照度	ナイトモード時：0.5lux ／赤外線 LED 有効時：0lux
	画角	垂直：33 度／水平：44 度
	焦点距離	4.5mm
	絞り値（F値）	F2.8
	撮影距離	20cm ～∞
	赤外線 LED	6 個
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動
ビデオ部仕様	画像圧縮方式	MPEG4、MotionJPEG
	ビデオ解像度	640 × 480、320 × 240、160 × 120 ピクセル
	フレーム転送速度	30fps
音声部仕様	音声入力	内蔵マイク
	音声出力	音声出力端子（ステレオミニジャック）
LAN 仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	ポート	RJ-45 × 1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）
USB 仕様	規格	USB 1.1 準拠
	接続ポート	USB シリーズ A（4 ピン）メス× 1
電源仕様	定格入力電圧	AC100V（50/60Hｚ）
	定格入力電流	400mA
最大消費電力		6.5W
環境条件	動作時	温度 0 ～ 40 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
	保管時	温度－ 10 ～60 ℃／湿度 5 ～ 90%（結露なきこと）
外形寸法		71（W）×56（D）× 99（H）mm 本体のみ（スタンドを含まず）
質量		145 本体のみ（スタンド、AC アダプタを含まず）

■ CG-WLNCM4G

サポート規格	無線 LAN	（国際規格）IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11 （国内規格）ARIB STD-T66
	LAN	IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T）/ IEEE802.3x（Flow Control）
取得承認		VCCI クラス B、技術基準適合証明
無線 LAN 仕様	周波数帯域	[IEEE802.11g/b] 2.412GHz ～ 2.472GHz（中心周波数表示）
	チャンネル数	[IEEE802.11g/b] 13ch （1 ～ 13ch）
	伝送速度	[IEEE802.11g] 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps [IEEE802.11b] 11/5.5/2/1Mbps
	伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重変調方式）、DS-SS（直接拡散型スペクトラム拡散方式）
	通信モード	Infrastructure/Ad-Hoc
	アンテナ形式	着脱式ダイポール型アンテナ
	セキュリティ	SSID（IEEE802.11：ID（文字列）による識別）、 WEP（64/128bit）、 WPA-PSK（パーソナル）、WPA2-PSK（パーソナル）、 TKIP/AES（WPA/WPA2 の設定内に含む）
カメラ部仕様	センサ	1/4 インチカラー CMOS センサ（640 × 480 ピクセル）
	画素数	30 万画素
	シャッタースピード	自動（通常時：1/30 秒／ナイトモード時：1/3.75 ～ 1/30 秒）
	最低照度	ナイトモード時：0.5lux ／赤外線 LED 有効時：0lux
	画角	垂直：33 度／水平：44 度
	焦点距離	4.5mm
	絞り値（F 値）	F2.8
	撮影距離	20cm ～∞
	赤外線 LED	6 個
	ゲインコントロール	自動
	露出	自動
	ホワイトバランス	自動
ビデオ部仕様	画像圧縮方式	MPEG4、MotionJPEG
	ビデオ解像度	640 × 480、320 × 240、160 × 120 ピクセル
	フレーム転送速度	30fps
音声部仕様	音声入力	内蔵マイク
	音声出力	音声出力端子（ステレオミニジャック）
LAN 仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	ポート	RJ-45 × 1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識）

USB 仕様	規格	USB 1.1 準拠
	接続ポート	USB シリーズ A（4 ピン）メス× 1
電源仕様	定格入力電圧	AC100V（50/60Hｚ）
	定格入力電流	400mA
最大消費電力		8W
環境条件	動作時	温度 0 ～ 40 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと）
	保管時	温度－ 10 ～60 ℃／湿度 5 ～ 90%（結露なきこと）
外形寸法		71（W）× 56（D）× 99（H）mm 本体のみ（アンテナ、スタンドを含まず）
質量		167g 本体のみ（アンテナ、スタンド、AC アダプタを含まず）

■ Windows 動作環境

対応パソコン	以下の環境を満たす DOS/V パソコン
対応 OS	Windows Vista（32bit）/XP（SP2）（32bit）/2000（SP4）
推奨ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上
CPU	Intel Pentium III 800MHz 以上（※ 1）
メモリ	512MB 以上（※ 1）
グラフィック	1024 × 768 以上（※ 1）
サウンド	スピーカ、マイク（音声機能を使用する場合）
ネットワーク	100BASE-TX 以上
その他	CD-ROM を読み込めるドライブ（インストール用）、Active X、.NET Framework 2.0（※2）

※ 1　使用するカメラの台数によって必要環境は異なります。

※ 2　.NET Framework は「NC Monitor」に含まれています。

■ Macintosh 動作環境

対応パソコン	以下の環境を満たす Macintosh（※ 1）
対応 OS	Mac OS X 10.4以降（※2）
推奨ブラウザ	Safari 2.0 以上（※ 3）
CPU	PowerPC G4 1.42GHz以上
メモリ	512MB 以上
グラフィック	1024 × 768 以上
ネットワーク	100BASE-TX 以上
その他	Java2 J2SE 5.0 以上

※ 1　本商品の設定およびユーティリティディスク（CD-ROM）収録のソフトウェアは、Windows のみの対応となります。

※ 2　Mac OS X Server およびマルチユーザ環境での使用には対応していません。

※ 3　MacintoshではWebブラウザでの閲覧のみ対応します。MPEG4での閲覧と音声機能には対応していません。

工場出荷時設定

■ CG-NCM4

ユーザー名	admin
パスワード	admin
ＩＰ アドレス	自動取得※
動画形式（解像度）	MPEG4（640 × 480）
静止画形式	JPEG（640 × 480）
カメラマイク	有効
カメラスピーカ端子	有効
ナイトモード（暗視）	無効
赤外線	Auto
日付と時間	NTP サーバに同期

※ DHCP サーバーから IP アドレスを取得できない場合は、IP アドレス「192.168.1.245」を自動取得します。

■ CG-WLNCM4G

ユーザー名		admin
パスワード		admin
ＩＰ アドレス		自動取得※
動画形式（解像度）		MPEG4（640 × 480）
無線設定	無線機能	有効
	ネットワーク名（SSID）	corega
	無線モード	Infrastructure
	認証方式	Open
	暗号方式	無効
静止画形式（解像度）		JPEG（640 × 480）
カメラマイク		有効
カメラスピーカ端子		有効
ナイトモード（暗視）		無効
赤外線		Auto
日付と時間		NTP サーバに同期

※ DHCP サーバーから IP アドレスを取得できない場合は、IP アドレス「192.168.1.245」を自動取得します。

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、商品（添付品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

2008年1月　初版

【コレガ FAX サポートセンタ　045-476-6294】

お問い合わせ用紙　※ CG-NCM4 または CG-WLNCM4G 専用お問い合わせ用紙

お電話にてお問い合わせをいただいた場合、製品の仕様上、環境や現象などを正確に把握して、問題を解決するまでにお時間がかかる場合がございます。お手数ですが、なるべく FAX・Mail サポートをご利用頂きますようお願いします。

お問い合わせ日：　　　年　　月　　日

コレガサポートセンタにご質問される場合、お問い合わせ商品に関する以下の情報をご記入ください。

会社名		**部署名**	
フリガナ		**ご購入先**	
ご担当者名			
ご連絡先	TEL： 携帯電話：	FAX：	

商品を複数台お使いの場合はその旨ご記入ください。

商品名（型番）		**ファームウェアバージョン**	
シリアル番号	(S/N) □□□□□□□□□□□□□□□□　Rev. □□		

以下にご利用のネットワーク構成やご利用環境をご記入ください。

以下にご質問内容をご記入ください（□にチェックを付けてください）。

□トラブル　（□常に発生する　□特定の動作をすると発生する　□不定期に発生する）
□設定方法　（□初期など　□購入後）

□別紙有り（ログデータ、設定画面、書ききれない場合などある場合は、添付してください）

－　このページをコピーしてお使いください　－

メールサポートも承っておりますのでご検討ください　http://corega.jp/faq/

■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをおすすめします。

http://corega.jp/

■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】

Mail サポート：下記 URL からユーザ登録をしたあと、お問い合わせをしてください。

http://corega.jp/faq/

FAX：045-476-6294
TEL：045-476-6268

〈受付時間〉

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版の OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。
This product is supported by Japanese only.

※電話が混み合っている場合は、MailサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

・商品名
・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
・お名前、フリガナ
・連絡先電話番号、FAX 番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・接続構成
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

PRINTED WITH SOY INK　本書は再生紙を使用しています。